

2021 年度 事業報告及び決算

自 2021 年 3 月 1 日
至 2022 年 2 月 28 日

公益社団法人 日本金属学会

〒980-8544 仙台市青葉区一番町一丁目 14 番 32 号

TEL 022-223-3685 FAX 022-223-6312

目 次

■ 事業報告	
概要	1
I.事業の状況	
1. 学術誌及び学術図書類の刊行（定款第5条第1号）	2
2. 学術講演会及び学術講習会の開催（定款第5条第2号）	4
3. 学術に関する調査及び研究（定款第5条第3号）	10
4. 学術に関する表彰及び奨励（定款第5条第4号）	17
II.庶務の概要	
1. 2021年度事業に関する諸会議・諸集会一覧	28
2. 役員等に関する事項	30
3. 職員に関する事項	33
4. 会議等に関する事項	33
5. 各種委員会に関する事項	35
6. 電子公告に関する事項	40
7. 契約に関する事項	40
8. 行政庁からの連絡事項および行政庁への報告事項等	40
9. その他重要事項	40
■ 事業報告の附属明細書	41
■ 社員および会員の異動状況報告書	
1. 社員の異動状況書	42
2. 会員の異動状況書	42
■ 決算	
1. 貸借対照表	43
2. 正味財産増減計算書	44
3. 正味財産増減計算書内訳表	47
4. 財務諸表に対する注記	50
5. 計算書類の附属明細書	53
6. 財産目録	54
■ 監査報告	
1. 監事監査報告書	56
2. 公認会計士監査報告書	57

2021年度事業報告

概要

2021年度の事業の概要は、次の通りである。

- ①2021年度は公益社団法人に移行した9年目の事業年度であり、定款に定める公益目的事業を推進した。しかし、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、講演大会のオンライン開催、理事会を始めとした会議や研究集会等のオンラインでの開催や中止を余儀なくされ、一部の活動が滞った。
- ②刊行事業では、会報は月平均65ページで、冊子体は5,500(5,300)部を刊行するとともに、電子ジャーナルを刊行した。魅力ある会報に向けた記事の掲載を継続するとともに、新たに「材料科学のパイオニアたち」の掲載を開始した。まてりあ60巻記念企画として「実学講座」、「委員会だより」、「支部だより」、「還暦会員からのお便り」、「在籍60年会員からのお便り」を掲載をした。会誌は月平均33ページで、オンラインジャーナルを刊行した。冊子体は290部を発行した。掲載論文数の減少により、2022年は冊子を2号ずつ合併して偶数月に発行することとした。欧文誌Materials Transactionsは平均193ページで、オンラインジャーナルを刊行した。冊子体は190部を発行した。インパクトファクター向上のため、「Current Trends in Research」 カテゴリー論文の掲載を継続するとともに、被引用数の多い論文の著者へのTop Cited Paper Certificateの発行を開始した。共同刊行学協会で、投稿から査読・審査までの編集システムを一本化した。表紙のデザインを変更し、Materials Transactionsのロゴマークを策定した。理数探求用教材の作成は、撮影が困難なために制作を延期した。既刊図書類の電子化を行い、一部の販売を開始した。
- ③講演会・講習会事業では、2回の講演大会をオンラインで開催した。春期講演大会は、講演件数632件、参加者1,217名であった。秋期講演大会は、講演件数は880件、参加者数は1,451名であった。公募シンポジウムは春期7テーマ、秋期10テーマ、企画シンポジウムは春期2テーマ、秋期4テーマと活発に開催した。ポスターセッション(春期105件、秋期130件)および高校生・高専学生ポスターセッション(春期24件、秋期21件)もオンラインで開催した。また、オンラインで機器展示および企業の技術セミナーを開催した。また、学生を対象として春はR&Dセミナー、秋は学生キャリアサポートセミナーをオンラインで開催した。金属学会セミナーおよび金属学会シンポジウムは開催しなかったが、オンライン基礎講座の実施を決定した。支部では、24件の講演会・講習会を開催した。
- ④調査・研究事業では、9分科で活動を実施した。12件の研究会と2件の若手研究グループが活動しており、主にオンラインを利用して活動を行った。新たに産学協創研究会の設置を決定し、新規4件を採択した。第2回日本金属学会フロンティア研究助成10件を採択し、助成金を交付した。支部では17件の研究会を開催した。男女共同参画委員会では、ランチョンミーティングおよび女性会員の集いを講演大会期間中にオンラインで開催した。国際連携活動では、World Materials Day Awardの授賞を中止し、KIMとの大会への相互表敬訪問を中止した。TMSとのJIM/TMS Young Leaderの相互派遣を来年度に延期した。ASM Internationalと連携に関する覚書を交わし、連携事業を開始した。春期講演大会での国際セッションの開催を決定し、インド・環太平洋の各国に参加を打診した。
- ⑤表彰・奨励事業では春表彰10件、秋表彰9件を授賞した。名誉員2名を推戴し、フェロー2名を認定した。各賞の贈呈式は行わなかった。技術開発賞および論文賞ならびに金属組織写真賞の授賞内容を改訂した。支部でも主に若手を対象とした21件の授賞を実施した。
- ⑥庶務では、セルフガバナンスの推進に努めた。定時社員総会を開催し、理事会はほぼ2ヶ月ごとに開催し、業務執行理事による業務執行報告を行なった。法令で定められた申請書類や定期提出書類を提出した。広報活動を推進し、新しいロゴマークを制定するとともに、パンフレットの作成、ホームページのリニューアルを進めた。
- ⑦会計では、公益法人の財務3基準である、収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額保有上限額をいづれも達成した。なお、本年度は会費収益の75%を公益目的事業に配賦した。また、国際会議開催準備資金100万円及び研究助成事業のための調査・研究事業拡充資金1,500万円を積み増した。

I. 事業の状況

1. 学術誌及び学術図書類の刊行（定款第5条第1号）

1) 日本金属学会会報“まてりあ”

①発行

- ・第60巻3号(2021年3月1日発行)から第61巻2号(2022年2月1日発行)までの12号を毎月、電子ジャーナルおよび冊子(発行部数:第60巻12号まで5,500部、第61巻1号から5,300部)で発行。
- ・掲載論文・記事数:157編(月平均13編)
- ・掲載ページ数:777ページ(月平均65ページ)

②特集等(6件)

- | | | |
|-----------|-----------|---------------------------------|
| 特集 | 第60巻3号 | 「水素科学の最前線 新学術領域研究「水素科学」の挑戦」 |
| 特集 | 第60巻7号 | 「材料技術史から見るこれからの技術展開Ⅲ～アルミニウム合金～」 |
| 特集 | 第60巻9号 | 「IoT時代における熱電材料の深化と先鋭化」 |
| 特集 | 第61巻1号 | 「三次元組織解析の最前線 前編」 |
| 特集 | 第61巻2号 | 「三次元組織解析の最前線 後編」 |
| 新技術・新製品特集 | 第60巻1号,2号 | 計4編 |

③特記事項

- ・魅力ある会報に向けた施策を検討し、新企画を立案・実施した。
- ・まてりあ60巻記念企画として、『60』に関係した記事の編集を行い、毎月掲載した。
- ・「金属素描」、「プロムナード」、「金属なんでもランキング」、「はばたく」、「スポットライト」、「思い出の教科書、この1冊!」、「最近の研究」、「科学館巡り」、「新進気鋭」、「談話室」、「あのころの”まてりあ”」、「よくわかる!ピンポイント講座」、「美しい金属の写真」といった多様な記事の掲載を継続した。
- ・講義ノート2件を掲載した。
- ・第60巻5号、第60巻9号、第60巻12号の巻頭にサイエンスライターによる読み物記事を掲載した。
- ・まてりあ60巻記念企画として「実学講座」、「委員会だより」、「支部だより」、「還暦会員からのお便り」、「在籍60年会員からのお便り」、「先達からのお便り」の記事を掲載した。

2) 日本金属学会誌

①発行、

- ・第85巻3号(2021年3月1日発行)から第86巻2号(2022年2月1日発行)までの12号を毎月、電子ジャーナルで発行した。冊子(発行部数290部)は、第85巻12号までは毎月、第86巻1号と2号の冊子は合冊して発行した。
- ・掲載論文・記事数:50編(月平均4編)
- ・掲載ページ数:394ページ(月平均33ページ)

②特集等(1件)

- | | | |
|----|--------|-----------------------|
| 特集 | 第85巻8号 | 「貴金属のリサイクル関連技術の最前線II」 |
|----|--------|-----------------------|

③特記事項

- ・掲載論文数の減少により、第86巻は冊子を2号ずつ合併して、偶数月の1日に発行することとした。
- ・掲載論文数増加を目的として、修士論文執筆予定学生を対象として投稿の勧誘を行った。
- ・インパクトファクターは0.492であった。

3) Materials Transactions

①発行

- ・ Vol. 62 No. 3 (2021年3月1日発行) から Vol. 63 No. 2 (2022年2月1日発行) までの12号を毎月、電子ジャーナルおよび冊子(発行部数190部)で発行した。
- ・ 掲載論文・記事数：259編 (月平均22編)
- ・ 掲載ページ数：1,607ページ (月平均134ページ)

②特集(1件)

特集 Vol. 62 No. 3 「Materials Science on Hypermaterials」

③特記事項

- ・ Materials Transactions共同刊行編集委員会を開催した
(Web会議) 2021年5月26日、2021年8月18日、2021年11月30日、2022年2月21日
- ・ 共同刊行の編集の統一化に向けて編集方針や運営に関する協議を行い、2021年4月から投稿から査読・審査までの編集システムを一本化するとともに、Vol. 63 No. 1から表紙のデザインを変更し、Materials Transactionsのロゴマークを策定した。
- ・ Review 2編を掲載した。
- ・ 特集掲載論文を引用して特集企画の内容を紹介する「Current Trends in Research」カテゴリ論文7編を掲載した。
- ・ インパクトファクター向上のための施策を検討し、依頼Overviewや被引用の見込まれる論文のフリーダウンロード化、投稿・審査料の追加費用によるフリーダウンロード化、和文誌掲載論文の英訳論文のフリーダウンロード化を継続するとともに、高被引用論文の公開や被引用数の多い論文の著者にTop Cited Paper Certificateの発行を開始した。
- ・ インパクトファクターは1.389であった。

4) 学術図書類

①学術図書類刊行委員会

直接会合はなし

- ・ 「理数探求」用教材は、新型コロナウイルス感染症のため教材作成のための撮影を延期した。

②図書

- ・ 既刊図書類の電子化を行い、第1期の販売を開始した。

5) 機関誌海外送付

- ①日本金属学会報： 8ヶ国、29部
- ②日本金属学会誌： 8ヶ国、16部
- ③Materials Transactions： 18ヶ国、49部

2. 学術講演会及び学術講習会の開催（定款第5条第2号）

1) 講演大会

①春期大会(第168回)

- ・ 2021年3月16日から19日まで、新型コロナウイルス感染症拡大のためオンライン(zoom)で開催した。
- ・ 65歳以上の会員の参加費を無料とした。
- a. 参加申込者数1,217名
- b. 講演会場数17会場
- c. 講演発表（概要公開により、発表したものとした）
 - ・ 総発表件数632件。内訳は次の通りである。
 - ・ 学会賞受賞記念講演1件
 - ・ 本多記念講演1件
 - ・ 公募シンポジウム講演 7テーマ 142題（応募講演105題，基調講演37題を含む）
 - ・ 企画シンポジウム講演 2テーマ 15題
 - ・ 一般講演 334題件（功績賞受賞記念講演6題、谷川・ハリス賞受賞講演2題、増本量賞受賞講演1題、技術賞受賞講演3題、招待講演2題を含む）
 - ・ ポスターセッション 105題（2部制）
 - ・ 高校生ポスターセッション 24題
 - ・ 日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション
 - 「チタン・チタン合金」 7題（金属3題、鉄鋼4題）（日本金属学会会場）
 - 「超微細粒組織制御の基礎」 11題（金属4題、鉄鋼3題）（日本鉄鋼協会会場）
 - 「高温融体の物理化学的性質」 10題（金属3題、鉄鋼7題）（日本金属学会会場）
- d. オンライン懇親会：web(remo)開催
- e. オンライン講習会：熱力学と組織形成の基礎
- f. 男女共同参画ランチョンミーティング
- g. 日本金属学会講演概要web公開 2021年3月1日発行
- h. R&Dセミナー 4社5件
- i. 技術セミナー 3社4件
- j. オンライン機器展示 8社

②秋期大会(第169回)

- ・ 2021年9月14日から17日まで、新型コロナウイルス感染症拡大のためオンライン(zoom)で開催した。
- ・ 65歳以上の会員の参加費を無料とした。
- a. 大会参加者数1,451名
- b. 講演会場数16会場
- c. 講演発表
 - ・ 総発表件数880題。内訳は次の通りである。
 - ・ 公募シンポジウム講演 10テーマ 236題（基調講演54題、招待講演1題含む）
 - ・ 企画シンポジウム講演 4テーマ 26題
 - ・ 一般講演388題（奨励賞受賞講演6題、技術開発賞受賞講演2題、村上記念賞受賞講演1題、村上奨励賞受賞講演3題、招待講演1題を含む）
 - ・ ポスターセッション 180題（3部制）。
 - ・ 高校生ポスターセッション 21題
 - ・ 日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション
 - 「チタン・チタン合金」 11件（金属11件）（日本金属学会会場）

「超微細粒組織制御の基礎」 3件（金属3件）（日本金属学会会場）

「マルテンサイト・ベイナイト変態の材料科学と応用」 31件（金属15件、鉄鋼16件）（日本金属学会会場）

d. オンライン懇親会：web(remo)開催

e. 男女共同参画女性会委員の集い

f. 日本金属学会講演概要Web公開

2021年9月1日公開

g. オンライン学生キャリアサポートセミナー 9社

h. 技術セミナー 4社

i. オンライン機器展示 7社

③講演大会委員会 (オンライン) 2021年3月15日、2021年9月22日、2021年11月12日

- ・2022年春期講演大会の公募シンポジウムテーマを決定した。
- ・2022年春期講演大会の企画シンポジウムテーマを決定した。
- ・一部の会場でハイブリッド開催を試行することを決定した。
- ・講演大会の会期を4日間とすることを決定した。
- ・2022年秋期講演大会から開始する国際セッションの骨子を決定した。
- ・講演大会委員会開催時期の変更を決定した。
- ・2022年春期講演大会の開催形式決定の判断基準を決定した。

④講演大会企画委員会 (オンライン) 2021年7月27日 2022年1月28日
(メール) 2021年4月26日、2021年11月22日

a. 本年度の特記事項は次の通りである。

- ・2021年秋期講演大会招待講演者を決定した。
- ・高校生ポスター（オンライン）の運営方針の変更を決定した。
- ・講演大会への講演申し込み数の制限変更を決定した。
- ・2021年秋期講演大会の開催形式決定時期を決定した。
- ・2022年春期講演大会の開催方法を決定した。
- ・2021年春期講演大会招待講演者を決定した。
- ・今後の講演大会の在り方について協議した。

b. 講演大会プログラム編成

- ・2021年秋期大会プログラム編成結果確認
- ・2022年春期大会プログラム編成結果確認

2021年7月27日

2022年1月28日

2) 本多記念講演

①第66回本多記念講演 (オンライン) 2021年3月17日

- ・竹山 雅夫(東京工業大学教授)

②本多記念講演委員会 (メール会議) 2021年7月19日

- ・第67本多記念講演講師候補者を決定した。

3) 金属学会セミナー

- ・開催なし

4) 金属学会シンポジウム

- ・開催なし

5) 公募シンポジウム (17テーマ)

①春期講演大会 (7テーマ) 開催場所：オンライン(zoom)

	テーマ	開催日	講演数
S1	永久磁石開発の元素戦略8 一次世代新材料に向けた基礎・基盤研究一	2021年3月17, 18, 19日	31件 (基調講演9件含)
S2	医療・福祉のためのAdditive manufacturingの材料科学 IV	2021年3月18, 19日	18件 (基調講演5件含)
S3	ナノ・マイクロスペーステラリングV	2021年3月18日	13件 (基調講演2件含)
S4	ハイエントロピー合金の材料科学 V	2021年3月17, 18, 19日	32件 (基調講演4件含)
S5	金属表面の材料化学IV 一めっき・耐食性・耐酸化性・触媒研究の新展開一	2021年3月18, 19日	20件 (基調講演6件含)
S6	プラストンの材料科学 VIII	2021年3月17, 18日	16件 (基調講演5件含)
S7	材料機能特性のアーキテクチャー構築シンポジウム II 一組織制御プロセスの理論と実験に基づく予測と解析一	2021年3月18日	12件 (基調講演6件含)

計142件 (基調講演37件含)

②秋期講演大会 (10テーマ) 開催場所：オンライン(zoom)

	テーマ	開催日	講演数
S1	機能コアの材料科学 II	2021年9月16, 17日	36件 (基調講演7件含)
S2	ミルフィーユ構造の材料科学 IV	2021年9月15, 16, 17日	40件 (基調講演6件含)
S3	ハイエントロピー合金の材料科学(VI)	2021年9月15, 16, 17日	42件 (基調講演6件含)
S4	材料変形素過程のマルチスケール解析(IV)	2021年9月15, 17日	16件 (基調講演4件含)
S5	超高温材料の科学技術 II	2021年9月17日	13件 (基調講演6件含)
S6	ナノ・マイクロスペーステラリング VI	2021年9月17日	13件 (基調講演2件含)
S7	水素エネルギー材料 IX	2021年9月16, 17日	24件 (基調講演5件含)
S8	コロナ禍の記録とポストコロナの材料戦略	2021年9月16, 17日	13件 (基調講演7件含)
S9	ワイドギャップ結晶の材料学と高温プロセス III	2021年9月16日	10件 (基調講演3件含)
S10	マテリアルズ・インテグレーション (IV) 一社会実装に向けた取り組み一	2021年9月16, 17日	29件 (基調講演8件含)

計236件 (基調講演54件)

6) 企画シンポジウム (6テーマ)

①春期講演大会 (2テーマ) 開催場所：オンライン(zoom)

	テーマ	開催日	講演数
K1	どこまで実現したか、超スマート社会 II	2021年3月18日	10件
K2	工業製品における材料選択とマルチマテリアル構造～航空機機体～	2021年3月18日	5件

計15件

②秋期講演大会 (4テーマ) 開催場所：オンライン(zoom)

	テーマ	開催日	講演数
K1	材料化学におけるイノベーションの役割と	2021年9月15日	9件

	工業製品への展開II		
K2	次世代パワエレ実用化に向けた酸化物軟磁性材料の現状と課題 ～さらなる性能向上に向けたマテリアルデザイン～	2021年9月17日	5件
K3	若手科学者へ贈る研究のヒント IV ～未踏領域へ到達するために～	2021年9月17日	3件
K4	自動車の大変革を担う材料技術の最新動向	2021年9月15日	9件

24件

7) セミナー・シンポジウム委員会

(オンライン) 2021年3月29日、2021年7月1日、2021年9月9日、2021年11月17日、2022年1月18日

- ・2022年度の金属学会シンポジウムおよびセミナーの開催企画を決定した。
- ・セミナー・シンポジウム・講習会のオンライン開催の運営マニュアルを決定した。
- ・オンライン教育講座の開催およびテーマ、受講料、講師謝礼を決定した。
- ・2022年度のオンライン教育講座の開催テーマ及び開催時期を決定した。

8) 支部講演会および講習会(日本鉄鋼協会等他学協会および本多記念会との共催を含む)

①北海道支部 (5件)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
2021年度支部合同サマーセッション・特別講演 日本鉄鋼協会と合同開催	2021年7月15日	オンライン	37件	94名
支部主催 特別講演会	2021年7月15日	オンライン	1件	94名
2021年度支部合同冬季講演大会・特別講演 日本鉄鋼協会と合同開催	2022年1月20-21日	オンライン	31件	91名
支部主催 特別講演会	2022年1月21日	オンライン	1件	91名
本多光太郎記念講演会 本多記念会と共催 鉄鋼協会と共催	2022年1月21日	オンライン	1件	91名

②東北支部 (2件)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2021(第15回)	2021年7月17～18日	オンライン	66件	約10,000名
東北支部地区講演会	2021年11月15日	オンライン	4件	49名

③関東支部 (1件)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
支部学術講演会『水素社会と金属材料の関係』全5回	2021年10月29日	オンライン	1件	23名
	2021年11月5日		1件	20名
	2021年11月12日		1件	32名
	2021年11月19日		1件	28名
	2021年11月26日		1件	27名

④東海支部（3件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
特別講演会 日本鉄鋼協会と合同開催	2021年11月11日	オンライン	1件	118名
学術討論会 日本鉄鋼協会と合同開催	2022年2月4日	オンライン	3件	70名
本多記念講演会 本多記念会と共催	2021年11月16日	オンライン	3件	63名

⑤北陸信越支部（5件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
特別講演会 日本鉄鋼協会と合同開催	2021年6月29日	(富山市) ANA クラウンプラザホテル富山ハイブリッド	2件	57名 (online 参加7名)
長野地区材料セミナー	2021年9月24日 2021年11月27日	オンライン	2件 1件	33名 27名
富山地区特別講演会 軽金属学会と合同開催	2021年11月26日	(富山市) ANA クラウンプラザホテル富山	3件	37名
支部学術講演会	2021年12月4日	(富山市) 富山大学ハイブリッド	117件	157名 (online 参加17名)
本多記念講演会 本多記念会と共催	2021年12月4日	(富山市) 富山大学ハイブリッド	1件	157名 (online 参加17名)

⑥関西支部（3件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
材料セミナー(テーマ1) 日本鉄鋼協会と合同開催	2021年11月8日	オンライン	3件	8名
材料セミナー(テーマ2) 日本鉄鋼協会と合同開催	2021年11月30日	オンライン	3件	24名
材料セミナー(テーマ3) 日本鉄鋼協会と合同開催	2021年12月17日	オンライン	2件	29名

⑦中国四国支部（2件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
支部学術講演会 日本鉄鋼協会と合同開催	2021年8月24日	オンライン	61件	99名
本多記念講演会 本多記念会と共催	2021年8月24日	オンライン	1件	99名

⑧九州支部（3件）

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
春季講演会 日本鉄鋼協会と共催	2021年3月9日	オンライン	4件	58

支部学術講演会 日本鉄鋼協会と共催	2021年6月11日	オンライン	講演 63 件 ポスター 30 件	189
本多記念講演会・秋季講演会 本多記念会、日本鉄鋼協会と 共催	2021年10月25日	オンライン	5 件	81

9) 国内学協会等共催講演会

- ・本年度の開催なし。

10) 国際会議・国際シンポジウム

- ・本年度の開催なし。

3. 学術に関する調査及び研究（定款第5条第3号）

1) 調査研究委員会活動

- ①調査研究委員会 (オンライン)2021年3月4日、2021年9月13日
- ・2022年度研究会新規申請1件および若手研究グループ新規申請1件を承認した。
 - ・第2回フロンティア研究助成の選考日程を決定した。
- ②調査研究推進委員会 (オンライン)2021年7月19日、2022年1月26日
- ・2022年度研究会新規申請1件および若手研究グループ新規申請1件の採択を決定した。
 - ・2022年度分科活動計画および分科活動費を承認した。
 - ・第2回フロンティア研究助成の採択案件10件を決定した。
 - ・フロンティア研究助成規程および規則の改訂を決定した。
 - ・第3回フロンティア研究助成の日程を決定した。
 - ・研究会規程の改訂を決定した。

2) 委員会活動

- ①企画委員会 (オンライン)2021年4月7日、2021年6月8日、2021年7月14日、2021年8月31日、
2021年11月17日、2022年1月5日
- ・2021年秋期および2022年春期講演大会の開催方針、インド金属学会との連携、図書類の電子化、産学協創研究会の設置、講演大会での国際セッションの新設、オンライン基礎講座の新設、シニア会員制度の導入を検討し、理事会に答申した。
- ②セルフガバナンス委員会 直接会合はなし
- ③戦略推進委員会 直接会合はなし
- ④科研費委員会 直接会合はなし
- ⑤男女共同参画委員会 直接会合はなし
- ・男女共同参画委員会(日本鉄鋼協会との合同委員会)
(オンライン)2021年3月9日、2021年7月16日、2021年9月29日、2021年12月16日
 - ・2021年年度ランチョンミーティングおよび女性会員の集いの実施案を決定した。
 - ・男女共同参画委員会発足15周年ミニシンポジウムの開催を決定した。
 - ・講師謝礼および旅費支給ルールを決定した。
 - ・2022年度活動計画を決定した。
 - ・オンライン開催した女子中高生のための関西科学塾および女子中高生夏の学校2021に参加した。
- ⑥人材育成委員会 直接会合はなし
- ⑦国際学術交流委員会 (オンライン) 2021年7月16日
- ・第19回World Materials Day Awardの実施を中止した。
 - ・第16回JIM/TMS Young Leader International Awardの派遣者を決定した。派遣は次年度とした。
 - ・KIMとの交流は中止した。
 - ・ASM Internationalとの連携を開始した。
 - ・インド金属学会との連携について検討し、秋期講演大会における国際セッションの開催を決定した。
- ⑧長期展望委員会 直接会合はなし

3) 研究会活動

- ①2021年度活動研究会（12テーマ）

研究会番号

- 70 プラστοンに基づく変形現象研究会
- 72 水素化物に関わる次世代学術・応用展開研究会（継続）
- 75 キンク研究会
- 77 高度超塑性成形研究会
- 78 触媒材料の金属学研究会
- 79 金属・無機・有機材料の結晶方位解析と応用技術研究会
- 80 高エネルギー環境用材料評価研究会
- 81 材料機能特性のアーキテクチャー研究会
- 82 微小領域の力学特性評価とマルチスケールモデリング研究会
- 83 高温材料の変形と破壊研究会
- 84 ソフト磁性研究会
- 85 状態図・計算熱力学研究会

②各研究会の活動概要

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、主にオンラインで活動を行った。

70. プラστοンに基づく変形現象研究会（開催1回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
第12回プラστοンに基づく変形現象研究会～ハイエントロピー合金の原子構造と物性～	2021年8月20日	Web開催	3件	56名

72. 水素化物に関わる次世代学術・応用展開研究会（開催2回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
第7回研究会	2021年11月8～9日	オンライン開催	25件	44名
運営会議	11月16日	オンライン開催		7名

75. キンク研究会（開催2回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
令和3年度第1回研究会	2021年3月29日	Zoomオンライン	30件	65名
秋期講演大会公募シンポジウム「ミルフィーユ構造の材料科学IV」	2021年9月15～17日	Zoomオンライン	40件	65名

77. 高度超塑性成形研究会（開催1回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
第168回超塑性研究会「最近の金属超塑性成形」	2021年12月8日	Zoomオンライン	2件	30名

78. 触媒材料の金属学研究会（開催1回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
第6回ミニシンポジウム「水素吸蔵合金と金属触媒材料の融合を目指して」	2021年2月18日	zoomオンライン	3件	41名

79. 金属・無機・有機材料の結晶方位解析と応用技術研究会（開催2回）

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
ICOTOM19	2021年3月1～4日	オンライン開催 (オンデマンド+)	234件	260名

		リアルタイムセッション)		
第4回金属・無機・有機材料の結晶方位解析と応用技術研究会	2021年10月14, 15日	Zoom オンライン	16件	40名

80. 高エネルギー環境用材料評価研究会 (開催1回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
材料照射研究会「原子力イノベーションを見据えた材料開発研究」 共催：日本金属学会「高エネルギー環境用材料評価研究会」	2021年11月18～19日	リモート開催	47件	86名

81. 材料機能特性のアーキテクチャー研究会 (開催1回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
春期講演大会公募シンポジウム「材料機能特性のアーキテクチャー構築シンポジウム II－組織制御プロセスの理論と実験に基づく予測と解析－」	2021年3月18日	Zoom オンライン	12件	60名

82. 微小領域の力学特性評価とマルチスケールモデリング研究会 (開催1回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
微小領域の力学特性評価とマルチスケールモデリング研究会 (第4分科共催)	2021年11月29日	(つくば市) 物質・材料研究機構+オンライン	3件	65名

83. 高温材料の変形と破壊研究会 (開催1回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
2021年度高温材料の変形と破壊研究会	2021年11月2日	オンライン開催 (Webex)	9件	118名

84. ソフト磁性研究会 (開催2回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
秋期講演大会企画シンポジウム「次世代パワエレ実用化に向けた酸化物軟磁性材料の現状と課題 ～さらなる性能向上に向けたマテリアルデザイン～」	2021年9月17日	Zoom オンライン	5件	50名
第二回ソフト磁性研究会ミーティング (調査活動)	2021年12月20日	オンライン	0件	9名

85. 状態図・計算熱力学研究会 (開催5回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
第一回世話人会	2021年3月1日	NIMS、Webex オンライン		8名
第一回研究会	2021年6月28日	NIMS、Webex オンライン	9件	83名
第二回世話人会	2021年7月7日	NIMS、Webex オンライン		10名
第二回研究会	2021年11月1日	NIMS、Webex オンライン	6件	74名

第三回世話人会	2021年11月15日	NIMS、Webex オンライン		11名
---------	-------------	------------------	--	-----

4) 若手研究グループ活動

①2021年度活動研究会 (2グループ)

05 次世代高性能磁性材料研究グループ

06 生体用金属・セラミックス材料の生体外評価に関する標準化検討グループ

②各若手研究グループの活動概要

・新型コロナウイルス感染症の影響により、主にオンラインで活動を行った。

05 次世代高性能磁性材料研究グループ (開催1回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
春期講演大会公募シンポジウム「永久磁石開発の元素戦略9-次世代新材料に向けた基礎・基盤研究」	2022年3月15-16日	Zoom オンライン	23件	

06 生体用金属・セラミックス材料の生体外評価に関する標準化検討グループ (開催1回)

行事	開催日	会場	講演数	参加者数
2022年春期講演大会 シンポジウム	2022年3月16日	Zoom オンライン	16件	

5) 産学協創研究会

・産学協創研究会の設置を決定し、4件を採択した。

①採択テーマ

01 金属アディティブ・マニュファクチュアリング研究会

02 カーボンニュートラル研究会

03 新材料・新機能創成研究会

04 マテリアルズインテグレーション研究会

6) 日本金属学会フロンティア研究助成

・第2回日本金属学会フロンティア研究助成のテーマ10件を採択した。

・助成金を支給した。

①採択テーマ

01 超微細粒金属の不均一変形挙動に変形温度がおよぼす影響

02 銅/マルテンサイト積層化による強度-導電率バランスの改善と制御

03 電気化学的手法を用いた水素酸化雰囲気制御によるNi基超合金の高温寿命の機構解明

04 菊池バンド幅解析と画像相関法を併用した任意のマイクロ領域からの応力-ひずみ曲線取得

05 金属材料表面構造による細胞制御に基づく生体骨機能化材料の創製

06 電子ビーム積層造形法における特異な組織形成機構の理解に立脚した新規TiAl合金の開発

07 レーザ熱加工による高生体安全性・高硬度マルテンサイト系ステンレス鋼の開発

08 骨適合性と抗菌性を両立した生体内溶解性バイオアクティブコーティング膜の創製

09 変形誘起ナノ双晶と酸化物分散強化を利用した高延性高強度アルミナフォーミングCoNiCrAl

合金の創製

10 金属-誘電体ナノグラニューラー膜のトポロジカルモデルに基づくトンネル効果の最大化

2) 支部研究会等活動

①北海道支部 (0 件)

・なし

②東北支部 (1 件)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
第 20 回東北支部研究発表大会	2021 年 12 月 17 日	(仙台市) 東北大学 ハイブリッド	6 件	47 名

③関東支部 (1 件)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
第 18 回ヤングメタラジスト研究交流会	2021 年 10 月 6 日	オンライン	3 件	48 名

④東海支部 (2 件)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
材料フォーラム	2021 年 11 月 11 日	オンライン	61 件	118 名
技術交流フォーラム (学術討論会と併催)	2022 年 2 月 4 日	オンライン	3 件	70 名

⑤北陸信越支部 (1 件)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
材料研究会	2021 年 9 月 24 日	(富山市) 富山大学	7 件	36 名

⑥関西支部 (9 件)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
材料物性工学談話会(第 1 回)	2021 年 12 月 6 日	オンライン	1 件	29 名
材料物性工学談話会(第 2 回)	2022 年 1 月 24 日	オンライン	15 件	46 名
鉄鋼プロセス研究会(第 1 回)	2021 年 12 月 10 日	オンライン	4 件	38 名
鉄鋼プロセス研究会(第 2 回)	2022 年 1 月 12 日	オンライン	20 件	49 名
マテリアルデザイン研究会	2022 年 2 月 14 日	オンライン	5 件	
関西分析研究会(第 1 回)	2021 年 7 月 12 日	オンライン	5 件	34 名
関西分析研究会(第 2 回)	2022 年 1 月 21 日	オンライン	5 件	30 名
材料化学研究会(第 1 回)	2021 年 12 月 10 日	オンライン	4 件	38 名
材料化学研究会(第 2 回)	2022 年 1 月 12 日	オンライン	20 件	49 名

⑦中国四国支部 (3 件)

行事	開催日	会場	講演件数	参加者数
材質制御研究会	2021 年 12 月 17 日	(広島市) 広島工業大学	4 件	30 名
若手フォーラム	2021 年 12 月 6 日	オンライン	11 件	29 名
若手フォーラム	2022 年 2 月 19 日	オンライン	講演 2 件 ポスター 21 件	35 名

⑧九州支部 (0 件)

・なし

6) 支部見学会

- ①北海道支部(0件) なし
- ②東北支部(0件) なし
- ③関東支部(0件) なし
- ④東海支部(0件) なし
- ⑤北陸信越支部(0件) なし
- ⑥関西支部(0件) なし
- ⑦中国四国支部(0件) なし
- ⑧九州支部(0件) なし

7) 国内学協会連携活動

①日本学術会議

- ・日本学術会議理学・工学系学協会連絡協議会 (オンライン) 2021年6月24日
出席した。

②日本工学会

- ・定時社員総会 (オンライン) 2020年6月4日
出席した。
- ・理事会 (オンライン) 2021年4月22日、2020年6月4日、6月24日、9月1日、11月25日、12月15日
出席した。
- ・事務研究委員会 (オンライン) 2021年4月14日、5月26日、6月23日、7月21日、10月13日
2021年11月17日、2021年12月15日、2022年1月19日
出席した。

③JABEE (日本技術者教育認定機構)

- ・定時社員総会 2021年5月28日
欠席した。

④材料連合協議会

- ・材料連合協議会幹事会 本年度は開催なし

⑤材料戦略委員会

- ・材料戦略委員会 本年度は開催なし

⑥日本金属学会・日本鉄鋼協会男女共同参画委員会

- ・男女共同参画委員会 (オンライン) 2021年3月9日、7月16日、9月29日、12月16日
参加した。
- ・ランチョンミーティング開催 (オンライン) 3月19日
- ・第10回女性会員の集い開催 (オンライン) 9月17日

8) 国際学協会連携活動

①IOMMS(International Organization of Materials, Metals & Minerals Societies)

- ・第19回World Materials Day 本年度は実施しなかった

②TMSとの交流

- ・JIM/TMS Young Leader International Scholarの相互派遣
 - ・本会からTMSへの派遣：派遣者を決定したが、派遣は来年度に延期した。
派遣者：魏 代修 (東北大学 助教)
 - ・TMSから本会の受入れ：受け入れは来年度に延期した。

受入者：Victoria Miller (University of Florida, Assistant Professor)

③KIM(大韓金属・材料学会)との交流

- ・KIMから本会春期大会への表敬訪問 本年度は実施しなかった
- ・本会からKIM年次大会への表敬訪問 本年度は実施しなかった
- ・第21回KIM/JIMシンポジウム開催 KIM主催 来年度に延期した

④ASM Internationalとの連携

- ・連携に関する覚書を交わし、ASMコンテンツの割引購入を開始した。

⑤インド金属学会 (IIM) との連携

- ・IIMから連携の打診があり、国際連携を検討した。

⑥国際セッション

- ・インド・環太平洋諸国が参加する国際セッションを秋期講演大会において開催することを決定し、各国に参加を打診した。

4. 学術に関する表彰及び奨励（定款第5条第4号）

1) 名誉員および各種賞受賞者一覧

賞	授賞件数	備考
名誉員(春)	2名	
フェロー(春)	2名	
第66回学会賞(春)	1名	寄附による賞
第18回村上記念賞(秋)	1名	寄附による賞
第62回技術賞(春)	3名	
第27回増本量賞(春)	1名	寄附による賞
第60回谷川・ハリス賞(春)	2名	寄附による賞
第79回功績賞(春)	6名	学術部門5名、技術部門1名
第52回研究技能功労賞(春)	10名	寄附による賞
第18回村上奨励賞(秋)	3名	寄附による賞
第31回奨励賞(秋)	5名	学術部門4名、技術部門1名 寄附による賞
第44回技術開発賞(秋)	2件 14名	
第71回金属組織写真賞(春)	3件 28名	最優秀賞1件（15名）（第3部門1件） 優秀賞2件（13名）（第2部門1件、第3部門1件）
第69回論文賞(秋)	5編 19名	物性1編（3名）、組織1編（5名）、力学特性1編（5名）、 材料プロセッシング1編（3名）、工業材料1編（3名）
第1回新進論文(秋)	6編 6名	会誌部門3編（3名）、欧文誌部門3編（3名）
第11回まてりあ賞(秋)	3編 7名	まてりあ論文賞2編（6名） まてりあ啓発・教育賞1編（2名）
第36回優秀ポスター賞(春)	30名	各所属機関・学科で贈賞
第37回優秀ポスター賞(秋)	30名	各所属機関・学科で贈賞
第5回高校・高専学生ポスター賞(春)	14件 36名	最優秀賞2件（4名）、優秀賞12件(32名)
第6回高校・高専学生ポスター賞(秋)	14件 52名	最優秀賞1件（5名）、優秀賞13件(47名)
第29回奨学賞(春)	47名	各大学および高専の卒業時に贈呈 寄附による賞
第16回JIM Young Leader International Scholar Award	1名	1名
他機関の各種学術賞、奨励金	なし	

2) 名誉員推戴

①名誉員 (2名)

2021年3月16日

岩谷産業(株) 中央研究所 技術顧問・大阪大学 名誉教授 中嶋 英雄
東北大学 名誉教授 丸山 公一

3) フェロー認定

①フェロー (2名)

2021年3月16日

東北大学マイクロシステム融合研究開発センター 教授 鈴木 茂
九州大学名誉教授 東田 賢二

3) 各賞贈呈

①第66回学会賞 (1名)

2021年3月16日

大阪大学 特任教授・東北大学 名誉教授 新家 光雄

②第18回村上記念賞 (1名)

2021年9月14日

[規則合金を中心としたスピントロニクス材料の先進的研究]

東北大学金属材料研究所 教授 高梨 弘毅

③第62回技術賞 (3名)

2021年3月16日

[アルミニウム・高熱伝導セラミック一体型基板の開発]

DOWAパワーデバイス(株) 常務取締役開発部長 小山内 英世

[量子ビームを活用した先進的組織解析技術の開発]

日本製鉄(株) 先端技術研究所 上席主幹研究員 谷山 明

[ステンレス鋼の製造メタラジーに関する研究開発と実用化]

日鉄ステンレス(株) 研究センター シニアフェロー 柘植 信二

④第27回増本量賞 (1名)

2021年3月16日

[機能性材料としての骨微細構造配向化機構の解明とそれに基づく骨金属インプラントに関する研究]

大阪大学大学院工学研究科 教授 中野 貴由

⑤第60回谷川・ハリス賞 (2名)

2021年3月16日

[LPSO型マグネシウム合金に関する研究]

熊本大学 先進マグネシウム国際研究センター センター長 河村 能人

[軽量構造材料の変形挙動に関する研究]

東北大学大学院工学研究科 教授 小池 淳一

⑥第78回功績賞 (6名)

2021年3月16日

学術部門 5名

[酸化物が示す機能の微視的起源に関する研究]

九州大学大学院工学研究院 准教授 佐藤 幸生

[鉄鋼材料の相変態と破壊挙動に関する研究]

物質・材料研究機構構造材料研究拠点 グループリーダー 柴田 暁伸

[鉄鋼材料の強靱化を目指した組織と力学特性に関する研究]

東京工業大学物質理工学院 准教授 中田 伸生

[金属合金の凝固・変形その場観察を利用した溶接・鋳造欠陥形成機構の解明]

物質・材料研究機構構造材料研究拠点 主幹研究員 柳樂 知也

[交差相関効果の制御による磁気機能性材料の開発]

大阪大学大学院工学研究科 准教授 藤枝 俊

技術部門 1名

[極限環境下での使用に耐えうる新規材料の技術開発]

大同特殊鋼(株) 技術開発研究所耐食・耐熱材料研究室 室長 小柳 禎彦

⑦第52回研究技術功労賞 (10名)

2021年3月16日

東北大学工学部・工学研究科技術部 赤尾 昇

日鉄ステンレス(株) 研究センター 東方 和之

パルステック工業(株) 技術部 伊藤 晴久

造幣局研究所研究開発課 植田 晃之

福井工業大学 センター管理課 永見 順一

日鉄テクノロジー(株) 尼崎事業所材料評価部 星野 信也

日本製鉄(株) 技術開発本部 星野 剛吏

大同特殊鋼(株)技術開発研究所 松尾 一成
旭川工業高等専門学校技術創造部 三田村 均
東京大学生産技術研究所物質環境系部門 築場 豊
2021年9月14日

⑧第18回村上奨励賞(3名)

[金属材料の腐食機構の解明と高耐食化に関する電気化学的研究]
東北大学大学院工学研究科 准教授 菅原 優
[チタン合金のマルテンサイト変態と形状記憶特性に関する研究]
東京工業大学科学技術創成研究院 准教授 田原 正樹
[材料学に基づく骨微細構造制御のための生体機能化材料開発に関する研究]
大阪大学大学院工学研究科 助教 松垣 あいら

⑨第30回奨励賞(6名)

学術部門 5名
[アモルファスIV族半導体の構造不均一と結晶化に関する研究]
大阪大学大学院工学研究科 助教 奥川 将行
[金属基生体材料の表面改質および組織制御を基軸とした新材料設計]
東京工業大学科学技術創成研究院 助教 邱琬婷
[カーボンナノチューブ強化Al基複合材料の作製と界面制御に関する研究]
東北大学大学院工学研究科 助教 周 偉偉
[AE法と数値解析による疲労破壊メカニズムの解明に関する研究]
東京大学大学院工学系研究科 講師 白岩 隆行
[高温物理化学に基づいた新規金属製造及びリサイクル法の開発に関する研究]
東北大学大学院工学研究科 助教 盧 鑫

技術部門 1名

[高温融体と鋼が形成する高温固液界面反応解明に関する研究開発]
日本製鉄(株)技術開発本部 主任研究員 土岐 隆太郎

⑩第44回技術開発賞(2件 14名)

[単結晶Cu-Al-Mn 超弾性合金の開発と耐震分野への応用](まてりあ 60巻1号)
(株)古河テクノマテリアル特殊金属事業部 課長 喜瀬 純男
名古屋大学大学院環境学研究科 教授 荒木 慶一
積水ハウス(株)総合住宅研究所 片岡 奈々美
積水ハウス(株)総合住宅研究所 部長 横山 重和
積水ハウス(株)総合住宅研究所 部長 東田 豊彦
(株)古河テクノマテリアル 専務取締役特殊金属事業部長 石川 浩司
東北大学大学院工学研究科 准教授 大森 俊洋
東北大学大学院工学研究科 教授 貝沼 亮介
[自動車ブレーキ用ハイブリッドセラミックスの開発](まてりあ 60巻2号)

宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 准教授 後藤 健
物質・材料研究機構構造材料研究拠点 主席研究員 郭 樹啓
東京大学大学院工学系研究科 教授 森田 一樹
クアーズテック(株)秦野事業所 R&DエンジニアIV 青沼 伸一郎
(株)超高温材料研究センター 代表取締役社長 中川 成人
東京大学大学院工学系研究科 教授(現:東京工科大学 教授) 香川 豊

⑪第70回金属組織写真賞(3件 28名)

最優秀賞 1件 15名

【第3部門】透過電子顕微鏡部門

「Al-Zn-Mg-Cu合金における結晶粒界無析出物帯中の溶質クラスタ」

富山大学学術研究部 教授 松田 健二
富山大学大学院材料機能工学専攻修士課程(現三菱アルミニウム(株)) 安元 透
富山大学大学院ナノ新機能物質科学専攻博士課程 Bendo Arteris
富山大学学術研究部 助教 土屋 大樹
富山大学学術研究部 准教授 李 昇原
富山大学学術研究部 教授 西村 克彦
富山大学学術研究部 教授 布村 紀男

SINTEF材料ナノテクノロジー部門 主任研究員 Marioara Calin
NTNU大学院物理学専攻博士後期課程 Lervik Adrian
NTNU大学院自然科学部 教授 Holmestad Randi
九州大学工学研究院機械工学部門 教授 戸田 裕之
日本原子力研究開発機構システム計算科学センター 研究主幹 山口 正剛
北海道大学工学研究院材料科学部門 准教授 池田 賢一
長岡技術科学大学機械創造工学専攻 准教授 本間 智之
富山大学名誉教授 池野 進

優秀賞 2件 13名

【第2部門】走査電子顕微鏡部門

「入射電子エネルギー1eVでのSEM観察による複相鋼組織の分離可視化」

JFEスチール(株)スチール研究所 主任研究員 青山 朋弘
JFEスチール(株)スチール研究所 主任研究員(現 ISI of the Czech Academy of Science, Electron
Microscopy Dept. Group Leader)
Šárka Mikmeková

【第3部門】透過電子顕微鏡部門

「高精度位相シフト電子線ホログラフィーによるn型GaNのドーパント濃度分布」

ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 主席研究員 山本 和生
ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 仲野 靖孝
ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 松本 実子
ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 上級研究員 穴田 智史
ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 主席研究員 石川 由加里
ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 副所長 平山 司
名古屋大学未来材料システム研究所 特任准教授 田中 敦之
名古屋大学未来材料システム研究所 准教授 本田 善央
名古屋大学工学研究科電子工学専攻 博士後期課程 安藤 悠人
名古屋大学工学研究科電子工学専攻 博士前期課程 小倉 昌也
名古屋大学未来材料システム研究所 教授 天野 浩

⑫第68回論文賞 (5編19名)

物性部門 1編 (3名)

[ナノ多結晶粒界モデルを用いた粒界偏析予測]

(日本金属学会誌 84巻7号)

日本製鉄(株)技術開発本部 主任研究員 伊藤 一真
日本製鉄(株)技術開発本部 上席主幹研究員 澤田 英明
君阪大学大学院基礎工学研究科 教授 尾方 成信

組織部門 1編 (5名)

[Comparison of *In Situ* SEM and TEM Observations of Thermoelastic Martensitic Transformation in TiNi Shape Memory Alloy](Materials Transactions, Vol.61, No.11)

九州大学大学院総合理工学府 (現:九州大学先端物質化学研究所 学術研究員) 副島 洋平
九州大学大学院総合理工学府 (現:東京工業大学大学院物質理工学院) 平間 慧
九州大学大学院総合理工学院 助教 赤嶺 大志
東京工業大学科学技術創成研究院 教授 稲邑 朋也
九州大学大学院総合理工学院 教授 (現:九州大学大学院総合理工学院 特任教授) 西田 稔

力学特性部門 1編 (5名)

[炭素クラスターの強化機構に関する原子論的研究](日本金属学会誌 84巻1号)

金沢大学理工研究域 教授 下川 智嗣
沢大学自然科学研究科 (現:(株)小松製作所) 安井 紀一郎
金沢大学理工研究域 准教授 新山 友暁
日本製鉄(株)技術開発本部 主査 木下 恵介
日本製鉄(株)技術開発本部 上席主幹研究員 澤田 英明

材料プロセッシング部門 1編(3名)

[Yttriothermic Reduction of TiO₂ in Molten Salts](Materials Transactions, Vol.61, No.10)

東京大学大学院工学系研究科 田中 尚良

東京大学生産技術研究所 助教 大内 隆成
東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹

工業材料部門 1編(3名)

[Development of Co-Cr-Mo-Fe-Mn-W and Co-Cr-Mo-Fe-Mn-W-Ag High-Entropy Alloys Based on Co-Cr-Mo Alloys] (Materials Transactions, Vol.61, No.4)

兵庫県立大学大学院工学研究科 教授 永瀬 丈嗣
新居浜工業高等専門学校環境材料工学科 准教授 當代 光陽
大阪大学大学院工学研究科教授 教授 中野 貴由

⑬第32回若手講演論文賞 (3編3名)

2021年3月16日

[Al-Cu-Mg 3元系状態図の熱力学的解析] (日本金属学会誌83巻10号)

東北大学大学院工学研究科 ○林 直宏
九州工業大学大学院工学府(現在(株)UACJ) 中島 一喜
東北大学多元物質科学研究所 助教 榎木 勝徳
東北大学多元物質科学研究所 教授 大谷 博司

[In-Situ Observation and Acoustic Emission Monitoring of the Initiation-to-Propagation Transition of Stress Corrosion Cracking in SUS420J2 Stainless Steel] (Materials Transactions Vol. 60 No. 10)

東京大学大学院工学系研究科 ○武 凱歌
東京大学大学院工学系研究科 Fabien Briffod
物質・材料研究機構統合型材料開発・情報基盤部門 主任研究員 伊藤 海太
(株)IHI基盤技術研究所材料研究部 篠崎 一平
東京大学大学院工学系研究科 Pornthep Chivavibul
東京大学大学院工学系研究科 教授 榎 学

[Microstructure Evolution and Creep Behavior of Near- α Ti Alloy Produced by Thermomechanical Processing] (Materials Transactions Vol. 60 No. 11)

芝浦工業大学大学院理工学研究科 ○増山 晴己
芝浦工業大学大学院理工学研究科/物質・材料研究機構構造材料研究拠点 島上 溪
物質・材料研究機構構造材料研究拠点 主幹研究員 戸田 佳明
物質・材料研究機構構造材料研究拠点 主任研究員 松永 哲也
富山県立大学工学部 准教授 伊藤 勉
芝浦工業大学工学部 教授 下条 雅幸
物質・材料研究機構構造材料研究拠点 副拠点長 御手洗 容子

⑭第1回新進論文賞 (6編6名)

2021年9月14日

日本金属学会誌部門 3編(3名)

[走査型電子顕微鏡を用いたPt-Cuナノ粒子表面形態変化の同一視野観察] (84巻7号)

東京工業大学物質理工学院 助教 ○大井 梓
経済産業省産業保安グループ 嶋原 優一
東京工業大学物質理工学院 教授 多田 英司
東京工業大学 名誉教授 西方 篤

[Mg-Sc形状記憶合金の加工熱処理による集合組織形成と超弾性特性に及ぼす影響] (84巻8号)

東北大学大学院工学研究科 ○山岸 奎佑
東北大学大学院工学研究科 准教授 安藤 大輔
東北大学大学院工学研究科 教授 須藤 祐司
物質・材料研究機構 小川 由希子

[二相 α -Mg/C14-Mg2Ca 合金におけるラメラ組織安定性] (84巻12号)

東京工業大学物質理工学院 (現:古河電気工業(株)) ○阿部 俊太郎
東京工業大学物質理工学院 (現:JFEスチール(株)) 大石 航司
東京工業大学物質理工学院 准教授 寺田 芳弘

Materials Transactions部門 3編(3名)

[Effect of Elemental Combination on Microstructure and Mechanical Properties of Quaternary Refractory Medium Entropy Alloys] (Vol.61 No.4)

京都大学大学院工学研究科 ○He Qian
京都大学大学院工学研究科 (現:助教) 吉田 周平

京都大学大学院工学研究科 教授 安田 秀幸
京都大学大学院工学研究科 教授 辻 伸泰

[Effect of Cobalt-Content on Mechanical Properties of Non-Equiatomic Co-Cr-Ni Medium Entropy Alloys] (Vol. 61 No. 4)

京都大学大学院工学研究科 (現:助教) ○吉田 周平
京都大学大学院工学研究科 (現:アクセント(株)) 池内 琢人
京都大学大学院工学研究科 助教(現:大連理工大学 副教授) Bai Yu
京都大学大学院工学研究科 教授 辻 伸泰

[Prediction of Face-Centered Cubic Single-Phase Formation for Non-Equiatomic Cr-Mn-Fe-Co-Ni High-Entropy Alloys Using Valence Electron Concentration and Mean-Square Atomic Displacement] (Vol. 61 No. 9)

京都大学大学院工学研究科 助教 ○新津 甲大
京都大学大学院工学研究科 (現:日鉄ステンレス(株)) 浅倉 誠仁
京都大学大学院工学研究科 准教授 弓削 是貴
京都大学大学院工学研究科 教授 乾 晴行

⑮第11回までりあ賞 (3編7名)

までりあ論文賞 2編 6名

[多価カチオンを利用した新型蓄電デバイス開発に向けた基礎的研究] (までりあ 59巻8号)

東北大学金属材料研究所 特任助教 李 弘毅
東北大学学際科学フロンティア研究所 助教 下川 航平
東北大学金属材料研究所 准教授 岡本 範彦
東北大学金属材料研究所 教授 市坪 哲

[細胞および骨基質の配向化機序に基づく骨機能化誘導] (までりあ 59巻11号)

大阪大学大学院工学研究科 助教 松垣 あいら
大阪大学大学院工学研究科 教授 中野 貴由

までりあ啓発・教育賞 1編 1名

[焼結の基礎—理論的背景から実際まで— (全4回)] (までりあ58巻10号, 11号, 12号, 59巻1号)

東京大学大学院工学系研究科 教授 吉田 英弘

⑯第36回優秀ポスター賞 (30名)

2021年3月16日決定

[各所属機関・学科において贈賞]

茨城大学 あべ松雄太郎
名古屋工業大学、産業技術総合研究所 安江 光
名古屋大学 王 文苑
大阪大学 岡田 拓
名古屋大学 加藤敦士
豊橋技術科学大学 原 輝
京都大学 呉 裴征
東京工業大学 高橋 希
芝浦工業大学 黒田知暉
茨城大学 佐近隆介
熊本大学 佐藤将義
東北大学 若旅航基
九州工業大学 小笠原佑衣
名城大学 小寺 拓
千葉工業大学大学院 松井大輝
東京工業大学 松村隆太郎
大阪府立大学 神谷咲良
東北大学 陣場優貴
茨城大学 清水優歌
北海道大学 川口貴大
大阪大学 宋 雨鑫
早稲田大学 村田 敬
北見工業大学 谷保大樹

東京理科大学 長谷川修也
豊橋技術科学大学 田崎陽斗
東北大学 富森 雄
東京工業大学 堀 勇一
大阪大学 林 源太
東北大学 GAO Zimo
東北大学 LIU Jiarui

2021年9月14日決定

[各所属機関・学科において贈賞]

東京工業大学 安藤一斗
香川大学 吉田慎吾
名古屋工業大学 後藤真矢子
北海道大学 高井智史
名古屋大学 三津原晟弘
九州大学 時任史菜
長岡技術科学大学 酒井諒二
兵庫県立大学 出口 凌
千葉工業大学 小野公輔
大阪大学 小林直登
神戸大学 小林遼也
九州大学 松原立樹
東北大学 松戸玲菜
JFCC、京都大学 松本 潮
医科歯科大学 真中智世
熊本大学 増永隆佑
東北大学 中谷勇喜
鹿児島大学 長野杜春
北海道大学 塚村順平
東京工業大学 田中健治
東北大学 渡邊直樹
大阪大学 能勢和史
鹿児島大学 尾中朱莉
物質材料研究機構、芝浦工業大学 平賀知輝
兵庫県立大学 北野竜也
東海大学 澤原馨登
東京工業大学 Goo Kang-Wei
物質材料研究機構 Louis MOREAU
東北大学 Lucille BORNOWSKY
東北大学 Yan Xinyu

⑰第37回優秀ポスター賞 (30名)

2021年3月16日決定

⑱第5回高校・高専学生ポスター賞 (最優秀賞2件 優秀賞12件)

最優秀賞 1件

[自己修復性を有する金属防食用電着塗装の開発]

旭川工業高等専門学校 高田りん, 千葉誠

[スティックスリップ現象における理論周期の導出と検証]

岡山県立津山高等学校 荒田祐希, 仁木心音, 保田千代, 仲達大輔

優秀賞 12件

[煌めきの銅葉～電析による銅薄膜の形成条件を探る～]

茨城県立水戸第二高等学校 鈴木香里奈, 高橋万葉, 富澤英士

[アルミニウム合金表面に形成したスクラッチシールド皮膜と合金元素の耐食性に対する影響]

旭川工業高等専門学校 黒田啓介, 千葉 誠

[アルミニウム合金のアノード酸化とこれによるクラック形成]

旭川工業高等専門学校 齋藤向葵, 千葉 誠

[二層構造を有するアルミニウム合金防食用自己修復性塗膜]

- 旭川工業高等専門学校 古川沙姫, 千葉 誠
 [ミノール反応における触媒の濃度と照度・時間の発光時間の関係]
 岩手県立水沢高等学校 小倉 紫, 石川憂菜, 梅原彩奈, 小原未夕, 高橋一成
 [アルミ缶を原料とした人工宝石の合成]
 福島県立福島高等学校 廣居桜子, 三澤春果, 溝井敬大, 日本理 恵
 [Effect of improving fuel efficiency by reducing the weight of high speed trains and electric vehicles]
 Chongqing Weiming School (high school), China KIM SEONGJUNE, KIM I-JUNE,
 (Middle school) KIM GYUMIN, JI CHEN
 [菌糸の獲得と成長～カンゾウタケの子実体栽培を目指して～]
 宮崎県立宮崎北高等学校 小山佳那, 高山奨真, 山口勘護, 永野堯夫
 [ビスマス結晶の色彩・性質に関する研究～塩基性環境下における結晶の変化～]
 北海道旭川西高等学校 内海優羽, 高田紗良, 尾田孝広
 [リンゴの酵素的褐変防止について]
 奈良県立青翔高等学校 譽田友也, 田口直弥, 井上達也
 [電気分解における電極中の気体の挙動の考察]
 岡山県立津山高等学校 菅原壮太, 牧 祐太, 河野春馬, 長尾修志, 栗栖冬翔, 井上直樹
 [絹繊維の判別の研究]
 宮城県立仙台第三高等学校 渡邊 律, 齋藤悠敏, 麦嶋大地, 細谷海心, 森 愛斗, 松原啓
⑨第6回高校・高専学生ポスター賞（最優秀賞1件 優秀賞13件） **2021年9月14日決定**
 最優秀賞 1件
 [化学反応速度用の実験教材の開発]
 岡山県立岡山一宮高等学校 荒木大輝, 伊代野結子, 上田和果, 草場虹泉, 櫻間ゆい, 末廣弘毅
 優秀賞 5件
 [タンタルコンデンサの熱分解によるタンタル焼結体の回収]
 東京都立科学技術高等学校 清水梨穂, 森田直之
 [Sb₂S₃の水熱合成～市之川産輝安鉱巨大化の要因“巨大空洞仮説”の提案～]
 愛媛県立西条高等学校 八木田陽香, 佐々木飛和, 桑村 翔, 伊藤千尋
 細川唯笑, 高橋圭吾, 藤田実優, 寺川駿希, 大屋智和
 [生分解性プラスチックの生成と分解]
 熊本県立熊本北高等学校 福元彰太, 石坂 遥, 松村葉南, 村上綾優, 原 景子
 [自己修復性防食塗膜の開発 ―カプセル添加量の耐食性への影響について―]
 旭川工業高等専門学校 古川優花, 千葉 誠
 [電気分解による平面的スズ樹の作成]
 東京都立小石川中等教育学校 松本凜太郎, 横井風羽, 土屋 徹
 [マグネシウムとヨウ素を用いた二次電池開発]
 福島県立福島高等学校 岡部 和, 松本大和, 松田汐良, 飯塚遥生,
 高野あかね, 菅野凌大, 新保隆太, 川俣 倫, 高橋昌弘
 [亜酸化銅被膜と金メッキによる銅の青色着色の研究]
 宮城県仙台第三高等学校 遠藤隼介, 菅原冬羽雅, 伏見慶太, 山木大河, 渡邊 歩, 菅原佑
 [他の金属を介した金属樹の生成]
 東京都立日比谷高等学校 山崎英磨, 川嶋結己, 加戸百合
 [電池型平面的スズ樹の研究Ⅱ]
 東京都立小石川中等教育学校 石田俐瑠, 川井結愛, 高村美羽, 安部紫乃, 曾 羽蓮, 土屋 徹
 [化学発光による尿酸の定量法の比較]
 岡山県立岡山一宮高等学校 黒田雄一朗, 平井隆登, 坂根優人, 利守里香, 沢田知音, 末廣弘毅
 [修復剤内包カプセル分散による電着塗装への自己修復性付与とこの耐食性(HSP19)]
 旭川工業高等専門学校 江口侑里, 千葉 誠
 [4℃前後における水の対流モデル]
 大阪府立天王寺高等学校 松永絢也子, 鎌井愛子, 柿花官志, 川井等之, 尾崎祐介
 [パイプを炙った結果, 音が出ました. ～熱音響機関を身近に～]
 千葉市立千葉高等学校 森本紗羽, 大釜章嗣

㊦第29回日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞（47名）

2021年3月、各大学および高専の卒業時に各機関において贈賞

北海道大学 西 侃
北海道大学 橋本 明賢
室蘭工業大学 荒木 勇磨
岩手大学 松川 奈愛
秋田大学 齋藤 佑樹
東北大学 岩下 翔太
東北大学 松尾 直樹
東北大学 渡邊 直樹
茨城大学 星 翔太
茨城大学 山川 海斗
東京大学 谷 和樹
東京大学 長原 颯大
東京工業大学 高橋 あまね
東京工業大学 劉 宇星
横浜国立大学 宮下 大輝
長岡技術科学大学 豊場 亮太
富山大学 岡田 真悟
豊橋技術科学大学 田崎 陽斗
名古屋大学 熊谷 風雅
名古屋大学 浜島 明宏
名古屋工業大学 武井 悠朔
京都大学 黒岩 省吾
京都大学 塩谷 太基
大阪大学 齋藤 悠宇
大阪大学 能勢 和史
島根大学 小宅 雄真
香川大学 吉岡 遼太
愛媛大学 難波 紘
九州大学 小川 大樹
九州大学 川津 孝介
九州工業大学 林 亮佑
長崎大学 清水 裕紀
熊本大学 増永 隆佑
大阪府立大学 真下 理彩
兵庫県立大学 鈴木 雄裕
千葉工業大学 駒澤 雄飛
東京理科大学 吉成 朝子
芝浦工業大学 石原 奨
東海大学 西脇 圭亮
金沢工業大学 北村 鈴香
関西大学 吉田 湧太
近畿大学 谷川 慎太郎
早稲田大学 加藤 慎一
群馬大学 小坂 豪志
金沢大学 竹中 崇一郎
鈴鹿工業高等専門学校 中川 遼一
仙台高等専門学校 佐藤 優斗

㊦第16回JIM Young Leader International Scholar Award（1名）

2021年8月3日決定

東北大学学際科学フロンティア研究所 助教 魏 代修

4) 特記事項

- ・各賞の贈呈式は行わなかった。
- ・秋期講演大会のオンライン開催に伴い、World Materials Day Awardの募集は行わなかった。
- ・技術開発賞および論文賞並びに金属組織写真賞の授賞内容を、全員に楯を贈呈することに改訂した。
- ・候補者の年齢要件の基準日を4月1日に改訂した。
- ・金属組織写真賞の選考委員・受賞作品を各種賞検討委員会で協議することに改訂した。

5) 支部表彰事業

①北海道支部

表彰名	開催日	場所	受賞者数
奨励賞	2021年7月15日	オンライン	3名
佐藤矩康賞	2021年7月15日	オンライン	1名
奨励賞	2022年1月21日	オンライン	3名

②東北支部

表彰名	開催日	場所	受賞者数
最優秀ポスター賞	2021年12月17日	(仙台市)東北大学	1名
優秀ポスター賞	2021年12月17日	(仙台市)東北大学	6名
ポスター奨励賞	2021年12月17日	(仙台市)東北大学	10名

③関東支部

表彰名	開催日	場所	受賞者数
第18回ヤングメタラジスト研究交流会 最優秀賞ポスター賞	2021年10月6日	オンライン	1名
第18回ヤングメタラジスト研究交流会 優秀ポスター賞	2021年10月6日	オンライン	4名

④東海支部

表彰名	開催日	場所	受賞者数
優秀ポスター賞	2021年11月11日	オンライン	11名

⑤北陸信越支部

表彰名	開催日	場所	受賞者数
支部功績賞	2021年12月4日	(富山市)富山大学	2名
優秀学生表彰	2021年12月4日	(富山市)富山大学	5名

⑥関西支部

表彰名	開催日	場所	受賞者数
優秀学生表彰 (材料物性工学談話会)	2022年1月24日	オンライン	2名
優秀学生表彰 (鉄鋼プロセス研究会・材料 化学研究会)	2022年1月12日	オンライン	4名
優秀学生表彰 (関西分析研究会)	2021年7月12日 2022年1月21日	オンライン	2名

⑦中国四国支部

表彰名	開催日	場所	受賞者数
支部優秀講演賞	2021年12月6日	オンライン	4名

⑧九州支部

表彰名	開催日	場所	受賞者数
優秀発表賞	2021年6月11日	オンライン	9名
優秀発表賞（英語講演）	2021年6月11日	オンライン	3名
優秀ポスター賞	2021年6月11日	オンライン	6名
支部長特別賞	2021年6月11日	オンライン	1名 (高校生)
支部長賞	2022年3月13日	(久留米市) 久留米工業高等専門学校	2名
支部長賞	2022年3月20日	(福岡市) 福岡工業大学	2名

II. 庶務の概要

1. 2021年度事業に関する諸会議・諸集会一覧

(直接会合およびWeb会議のみ記載)

会 議	開催回数	議長、委員長
社員総会	1	中野 貴由
理事会	7	中野 貴由
監事監査	1	今野 豊彦
企画委員会	6	中野 貴由
会報編集委員会	6	大塚 誠
会誌編集委員会	5	佐藤 英一
欧文誌編集委員会	5	堀田 善治
学術図書類刊行委員会	0	田中 将己
講演大会委員会	3	御手洗容子
講演大会企画委員会	2	御手洗容子
本多記念講演委員会	1	御手洗容子
セミナー・シンポジウム委員会	5	大村 孝仁
調査研究委員会	2	三浦 誠司
調査研究推進委員会	2	三浦 誠司
国際学術交流委員会	0	河村 能人
名誉員検討委員会	1	吉永 直樹
各種賞検討委員会	5	吉見 享祐
学会賞選考委員会	1	中野 貴由
学術貢献賞選考委員会	1	吉見 享祐
技術賞選考委員会	1	吉見 享祐
技術開発賞選考委員会	1	吉見 享祐
金属組織写真賞選考委員会	1	吉見 享祐
研究技術功労賞選考委員会	1	吉見 享祐
功績賞選考委員会	1	吉見 享祐
功労賞選考委員会	1	吉見 享祐
奨学賞選考委員会	1	吉見 享祐
奨励賞選考委員会	1	吉見 享祐
谷川・ハリス賞選考委員会	1	吉見 享祐
フェロー選考委員会	1	中野 貴由
増本量賞選考委員会	1	吉見 享祐
まてりあ賞選考委員会	1	吉見 享祐
村上記念賞選考委員会	1	吉見 享祐
村上奨励賞選考委員会	1	吉見 享祐
優秀ポスター賞選考委員会	2	吉見 享祐
論文賞選考委員会	1	吉見 享祐
新進論文賞選考委員会	1	吉見 享祐
戦略推進委員会	0	三浦 誠司
科研費委員会	0	三浦 誠司
人材育成委員会	0	小林 千悟

男女共同参画委員会	0	三浦 永理
セルフガバナンス委員会	0	中野 貴由
長期展望委員会	0	高梨 弘毅
他学協会連携の会議	開催回数	本会代表等
材料連合協議会	0	中野 貴由
Materials Transactions共同刊行編集委員会	4	堀田 善治
材料戦略委員会	0	—
材料戦略企画委員会	0	—
日本金属学会・日本鉄鋼協会男女共同参画委員会	4	三浦 永理

註：議長および委員長は当該事業年度内に主に就任した者を記載している。

支部活動一覧

支 部	所在地	支部長	支部諸会議*	講演会・講習会(本多光太郎記念講演会含む)	研究会	見学会	表彰
北海道	札幌	橋本 尚之	7	5	0	0	3
東北	仙台	吉見 享祐	1	2	1	0	3
関東	東京	森田 一樹	1	1件5回	2	0	2
東海	名古屋	野村 一衛	4	3	2	0	1
北陸信越	金澤	岸 陽一	3	3件4回	1	0	2
関西	京都	田中 功	1(書面)	3	9	0	3
中国四国	広島	松木 一弘	1	2	3	0	1
九州	福岡	中島 邦彦	2	3	0	0	6
計			22	24件29回	18	0	21

*支部会議、支部委員会等

2. 役員等に関する事項

1) 役員(2022年2月28日現在)

職名	常勤・ 非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	勤務先
理事	非常勤	阿部 英司	2021年4月23日	刊行事業	なし	東京大学大学院工学系研究科
理事	非常勤	榎 学	2021年4月23日	庶務	なし	東京大学大学院工学系研究科
理事	非常勤	大村 孝仁	2021年4月23日	講演会・講習会事業	なし	物質・材料研究機構構造材料研究拠点
理事	非常勤	岡崎 喜臣	2021年4月23日	庶務	なし	神戸製鋼所技術開発本部
理事	非常勤	加藤 秀実	2021年4月23日	会計	なし	東北大学金属材料研究所
理事	非常勤	河村 能人	2021年4月23日	調査・研究事業	なし	熊本大学先進マグネシウム国際研究センター
理事	非常勤	後藤 光宏	2021年4月23日	庶務	なし	住友電気工業アドバンストマテリアル研究所
理事	非常勤	小林 千悟	2021年4月23日	調査・研究事業	なし	愛媛大学大学院理工学研究科
理事	非常勤	高梨 弘毅	2021年4月23日	庶務	なし	東北大学金属材料研究所
理事	非常勤	田中 将己	2021年4月23日	刊行事業	なし	九州大学大学院工学研究院
理事	非常勤	戸高 義一	2021年4月23日	講演会・講習会事業	なし	豊橋技術科学大学大学院工学研究科
理事	非常勤	中野 貴由	2021年4月23日	会長	なし	大阪大学大学院工学研究科
理事	非常勤	成島 尚之	2021年4月23日	調査・研究事業	なし	東北大学大学院工学研究科
理事	非常勤	船川 義正	2021年4月23日	庶務	なし	JFEテクノロジーサーチ
理事	非常勤	三浦 誠司	2021年4月23日	調査・研究事業	なし	北海道大学大学院工学研究院
理事	非常勤	御手洗 容子	2021年4月23日	講演会・講習会事業	なし	東京大学大学院新領域創成科学研究科
理事	非常勤	吉永 直樹	2021年4月23日	表彰・奨励事業	なし	日本製鉄技術開発本部
理事	非常勤	吉見 享祐	2021年4月23日	表彰・奨励事業	なし	東北大学大学院工学研究科
理事	非常勤	渡邊 千尋	2021年4月23日	庶務	なし	金沢大学理工研究域
専務理事	常勤	山村 英明	2021年4月23日	庶務, 会計, 刊行事業	なし	日本金属学会
監事	非常勤	今野 豊彦	2021年4月23日		なし	東北大学金属材料研究所
監事	非常勤	須齋 京太	2021年4月23日		なし	古河電気工業研究開発本部

2)代議員

代議員総数 95 名(2022 年 2 月 18 日時点)

北海道地区 3 名

- 1 大野 宗一 北海道大学大学院工学研究院教授
- 2 橋本 直幸 北海道大学大学院工学研究院教授
- 3 三浦 誠司 北海道大学大学院工学研究院教授

東北地区 10 名

- 1 加藤 秀実 東北大学金属材料研究所教授
- 2 今野 一弥 仙台高等専門学校総合工学科教授
- 3 齋藤 嘉一 秋田大学大学院理工学研究科教授
- 4 柴田 悦郎 東北大学多元物質科学研究所教授
- 5 鈴木 茂 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター教授
- 6 高梨 弘毅 東北大学金属材料研究所教授
- 7 高村 仁 東北大学大学院工学研究科教授
- 8 成島 尚之 東北大学大学院工学研究科教授
- 9 福山 博之 東北大学多元物質科学研究所教授
- 10 吉見 享祐 東北大学大学院工学研究科教授

関東地区 36 名

- 1 阿部 英司 東京大学大学院工学系研究科教授
- 2 糸井 貴臣 千葉大学大学院融合理工学府教授
- 3 伊藤 公久 早稲田大学理工学術院基幹理工学部 教授
- 4 岩本 知広 茨城大学大学院理工学研究科教授
- 5 梅澤 修 横浜国立大学大学院工学研究院教授
- 6 榎 学 東京大学大学院工学系研究科教授
- 7 大村 孝仁 物質・材料研究機構構造材料研究拠点副拠点長
- 8 長田 俊郎 物質・材料研究機構構造材料研究拠点主幹研究員
- 9 梶谷 敏之 日本製鉄(株)技術開発本部部長
- 10 荻谷 義治 芝浦工業大学工学部教授
- 11 北薊 幸一 東京都立大学システムデザイン学部教授
- 12 木村 好里 東京工業大学物質理工学院教授
- 13 葛巻 徹 東海大学工学部教授
- 14 桑原 孝介 (株)日立製作所研究開発グループ主任研究員
- 15 小林 能直 東京工業大学科学技術創成研究院教授
- 16 重里 元一 日本製鉄(株)鉄鋼研究所部長
- 17 染川 英俊 物質・材料研究機構構造材料研究拠点グループリーダー
- 18 高井 健一 上智大学理工学部教授
- 19 土屋由美子 東芝エネルギーシステム(株)エネルギーシステム技術開発センターエキスパート
- 20 出村 雅彦 物質・材料研究機構統合型材料開発・情報基盤部門部門長

- 21 中尾 航 横浜国立大学大学院工学研究院教授
- 22 仲道 治郎 J F E スチール(株)スチール研究所分析・物性研究部長
- 23 野田 和彦 芝浦工業大学工学部教授
- 24 秦 昌平 日立金属(株)機能部材事業本部部長
- 25 久森 紀之 上智大学理工学部教授
- 26 平田 秋彦 早稲田大学理工学術院教授
- 27 平田 茂 日本冶金工業(株)技術研究所所長
- 28 藤居 俊之 東京工業大学物質理工学院教授
- 29 船川 義正 J F E テクノリサーチ(株)専門技監(参与)
- 30 宝野 和博 物質・材料研究機構理事
- 31 御手洗容子 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授
- 32 本保元次郎 千葉工業大学工学部教授
- 33 森田 一樹 東京大学大学院 工学系研究科教授
- 34 遊佐 覚 (株)I H I 技術基盤センター部長
- 35 横田 毅 J I E スチール(株)スチール研究所薄板研究部長
- 36 吉田 英弘 東京大学大学院工学系研究科教授

東海地区 10 名

- 1 植田 茂紀 大同特殊鋼(株)技術開発研究所副所長
- 2 宇佐美初彦 名城大学理工学部教授
- 3 岡本 力 日本製鉄(株)名古屋技術研究部部長
- 4 君塚 肇 名古屋大学大学院工学研究科教授
- 5 嶋 睦宏 岐阜大学工学部教授
- 6 戸高 義一 豊橋技術科学大学大学院工学研究科教授
- 7 西川 友章 近江鋳業(株)取締役
- 8 日原 岳彦 名古屋工業大学大学院工学研究科教授
- 9 細川 裕之 産業技術総合研究所粉末冶金研究センター研究チーム長
- 9 前田千芳利 トヨタ自動車(株)第 1 材料技術部プロフェッショナルパートナー

北陸信越地区 5 名

- 1 大鳥 範和 新潟大学理学部教授
- 2 喜多 和彦 Y K K (株)工機技術本部専門役員
- 3 榎 和彦 信州大学学術研究院(工学系)教授
- 4 羽木 秀樹 (株)ナカテック研究開発室執行役員・研究開発室室長
- 5 渡邊 千尋 金沢大学大学院自然科学研究科教授

関西地区 17 名

- 1 浅野 和典 近畿大学理工学部教授

- 2 飴山 惠 立命館大学理工学部教授
 3 川崎 健史 (株)島津製作所試験機ビジネスユニットビジネスユニット長
 4 河野 佳織 日本製鉄(株)技術開発本部フェロー
 5 岸田 恭輔 京都大学大学院工学研究科准教授
 6 小泉雄一郎 大阪大学大学院工学研究科教授
 7 佐野 恭司 福田金属箔粉興業(株)技術本部副部長
 8 瀧川 順庸 大阪府立大学大学院工学研究科教授
 9 竹中 俊英 関西大学化学生命工学部教授
 10 鳥塚 史郎 兵庫県立大学大学院工学研究科教授
 11 中野 貴由 大阪大学大学院工学研究科 教授
 12 平藤 哲司 京都大学大学院エネルギー科学研究科教授
 13 安田 秀幸 京都大学大学院工学研究科教授
 14 安田 弘行 大阪大学大学院工学研究科教授
 15 山崎 強 日本製鉄(株)技術開発本部部長
 16 山本 正敏 山陽特殊製鋼(株)事業部長
 17 山本 隆一 三菱重工業(株)総合研究所主席チーム統括

中国四国地区 6 名

- 1 赤井 誠 日立金属(株)冶金研究所主管研究員
 2 市川 貴之 広島大学大学院先進理工系科学研究科教授
 3 小林 千悟 愛媛大学大学院理工学研究科教授
 4 陳 中春 鳥取大学大学院工学研究科教授
 5 濱田 純一 日鉄ステンレス(株)研究センター部長
 6 松本 洋明 香川大学創造工学部教授

九州地区 5 名

- 1 金子 賢治 九州大学大学院工学研究院教授
 2 河村 能人 熊本大学先進マグネシウム国際研究センターセンター長・教授
 3 高須登実男 九州工業大学工学部教授
 4 田中 將己 九州大学大学院工学研究院教授
 5 波多 聰 九州大学大学院総合理工学研究院教授

本部枠 3 名

- 岡崎 喜臣 (株)神戸製鋼所技術開発本部所長
 後藤 光宏 住友電気工業(株)常務執行役員
 吉永 直樹 日本製鉄(株)技術開発本部フェロー

3. 職員に関する事項

職名	常勤・非常勤	採用年月日	担当事務	備考
事務局長	常勤	平成26年4月1日	総括、調査・研究事業	新規雇用
主任	常勤	平成5年4月1日	表彰・奨励事業、総務、刊行事業	
主任	常勤	平成4年4月20日	刊行事業	
副主任	常勤	平成3年7月1日	経理、会員サービス	
主任	常勤	平成10年4月1日	講演会・講習会事業、調査・研究事業	
副主任	常勤	平成29年10月1日	刊行事業	
職員	常勤	令和3年11月1日	講演会・講習会事業	

4. 会議等に関する事項

①理事会

回	開催年月日	開催地	主な協議事項	会議の結果
941	2021年4月7日	web	2020年度事業報告決定の件、ロゴマーク公募の件、Acta Materialia Board of Governor候補者推薦の件、第12回日本学術振興会育志賞受賞候補者推薦の件、入会承認の件、2020年度決算案決定の件、2021年秋期講演大会開催の件、2022年春期講演大会開催の件、ASM Internationalとの連携の件、秋賞選考委員決定の件、村上記念賞規程改訂の件、技術開発賞の授賞内容変更及び規程改訂の件、論文賞の授賞内容変更及び規程改訂の件、学会賞規程改訂の件	全会一致で承認
942	2021年4月23日	仙台 および web	2021,2022年度代表理事選定の件、2021,2022年度副会長選定の件、2021,2022年度専務理事の選定の件、役員その他の公益法人の役員の兼業届の承認の件、2021,2022年度の副会長の会長代行順位の決定の件、2021,2022年度業務執行理事の選定と業務分担の件、任意の合議機関の構成員選任の件、2021年度理事会日程決定の件、紫綬褒章受章候補者推薦の件	全会一致で承認
943	2021年6月8日	web	入会承認の件、会誌および欧文誌編集委員の名称変更の件、編集委員追加選任の件、秋賞授賞者決定の件、学会賞候補者および選考委員決定の件	全会一致で承認
944	2021年8月3日	web	入会承認の件、谷川熱技術振興会 令和3年度粉生熱技術振興賞候補者推薦の件、事務局職員募集の件、理数探求用教材の件、講演大会委員会構成員交代の件、講演大会委員会第8分野副委員長交代の件、第67回本多記念講演講師決定の件、図書類の電子化の件、産学協創研究会設置の件、調査研究委員会第8分科副委員長交代の件、第2回日本金属学会フロンティア研究助成の決定の件、日本金属学会フロンティア研究助成規程改訂の件、研究会規程改訂の件、第16回JIM/TMS Young Leader	全会一致で承認

			決定の件、国際セッションの件、2022年春賞選考委員決定の件、学会賞授賞者決定の件	
945	2021年10月4日	web	入会承認の件、産学協創研究会骨子及び規程制定の件、国際セッション骨子決定の件、名誉員推戴者決定の件	全会一致で承認
946	2021年12月6日	web	オンライン教育講座の件、広報委員会協議の件、2022年度事業計画の基本方針決定の件、入会承認の件、永年会員承認の件、電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定の件、春授賞者および授賞論文の決定の件、金属組織写真賞授賞作品決定の件、金属組織写真賞規程改訂の件、フェロー候補者および選考委員協議の件	全会一致で承認
947	2022年2月7日	東京 および web	井頭理事の逝去に伴う運営協議の件、2022年度事業計画書決定の件、2021事業年度に関する定時社員総会招集の件、入会承認の件、ロゴマーク決定の件、職員就業規程およびパートタイム職員就業規程の改訂の件、2022年度収支予算書決定の件、事業参加費規程改訂の件、謝金規程改訂の件、シニア会員制度の件、2022年度産学協創研究会決定の件、2022年度新規研究会決定の件、2022年度新規若手研究グループ決定の件、第30回奨学賞受賞者決定の件、第5回フェロー認定者決定の件	全会一致で承認

②社員総会

開催年月日	開催地	報告および協議事項	会議の結果
2021年4月23日	仙台 および web	1. 2020年度事業報告および附属明細書の報告の件 2. 2020年度決算承認の件 3. 2021, 2022年度代議員および補欠代議員承認の件 4. 2021, 2022年度理事および補欠理事一括選任承認の件 5. 2021, 2022年度理事および補欠理事選任の件 6. 2021, 2022年度監事選任の件	満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認

③監事監査

開催年月日	開催地	主な監査事項	会議の結果
2021年4月5日	仙台	2020年度の業務および財産の状況についての監査	全会一致で承認

5. 各種委員会に関する事項

1) 本会

①企画委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年4月7日	web	2021年秋期講演大会の件、春期講演大会の件	全会一致で承認
2021年6月8日	web	The Indian Institute of Metalsとの連携の件	全会一致で承認
2021年7月14日	web	教科書の電子化等の件、産学共同研究会設置の件	全会一致で承認
2021年8月31日	web	国際セッションの件、産学協創研究会の件、オンライン基礎講座の件	全会一致で承認
2021年10月27日	web	産学協創研究会の件	全会一致で承認
2022年1月5日	web	シニア会員制度の件、産学協創研究会の件	全会一致で承認

②会報編集委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年3月26日	web	第60巻3号、4号掲載記事、執筆依頼採択、次期編集委員候補、 2021, 2022年編集予定及び新企画の進捗	全会一致で承認 継続協議
2021年5月26日	web	第60巻7号、8号掲載記事、執筆依頼採択、特集企画の決定、まてりあ賞の授賞候補論文および記事の決定 企画編集計画、まてりあ60巻記念企画	全会一致で承認 継続協議
2021年7月26日	web	第60巻9号、10号掲載記事、執筆依頼採択、投稿原稿の採択、特集企画、印刷契約の一般競争入札実施 執筆要領のSI単位の改訂	全会一致で承認 継続協議
2021年9月27日	web	第60巻11号、12号掲載記事、執筆依頼採択、特集企画、英文原稿の投稿、巻頭企画のテーマ	全会一致で承認
2021年11月24日	web	第61巻1号、2号掲載記事、執筆依頼採択、特集企画、巻頭企画 2022年編集計画	全会一致で承認 継続協議
2022年1月25日	web	第61巻3号、4号掲載記事、執筆依頼、特集企画、執筆要領のSI単位の改訂次期編集委員 紙面の体裁変更、編集計画、新企画	全会一致で承認 継続協議

③会誌編集委員会・欧文誌編集委員会合同編集委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年3月31日	web	海外編集委員およびIF向上WGの英語名称、Materials Transactions受付可能な分野の追加	全会一致で承認
2021年5月18日	web	編集委員・査読委員等の名称変更、書誌事項・参考文献リストの著者名の表記方法、レビュー／オーバビューの推薦、日本金属学会誌受付可能な分野の追加	全会一致で承認
2021年7月28日	web	Materials Transactions 査読者への感謝状贈呈、Materials Transactions表紙デザインの変更およびロゴマークの作成、Materials Transactions高被引用論文著者へのCertificate贈呈、Materials Transactions特集関連論文のプラットフォーム作成、特集企画の新規提案	全会一致で承認 継続審議
2021年9月28日	web	Materials Transactions のBest Reviewer Certificate	全会一致で承認

		および査読者リストの掲載、Materials Transactions特集関連論文のプラットフォーム(PASDRA)作成、欧文誌印刷競争入札の実施、Materials Transactionsの表紙デザインおよびロゴデザイン、修士課程学生への投稿勧誘、特集企画の新規提案	
2021年11月19日	web	訂正記事の発行に伴うオンライン・ジャーナルの修正、Materials Transactions Best Reviewer Certificate 査読内容および査読用原稿の形式	全会一致で承認 継続審議
2021年1月24日	web	編集委員の改選、レビュー・オーバービューの推薦依頼、メール配信を用いた情報発信、投稿原稿中の図面の位置、著者による投稿時の査読候補者の推薦、Materials Transactions Top Cited Paper Certificate贈呈 論文賞・新進論文賞の被引用数増強	全会一致で承認 継続審議

④学術図書類刊行委員会

開催なし

⑤講演大会委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年3月15日	web	特になし	
2021年9月22日	web	2022年春期講演大会公募シンポジウムおよび企画シンポジウムテーマの決定 ハイブリッド開催の件、講演大会4日間化	全会一致で承認 継続審議
2021年11月12日	web	国際セッションの骨子、2022年春期講演大会の開催方針、講演大会のハイブリッド開催の件、現地開催における講演大会会期の4日間化、講演大会委員会開催時期	全会一致で承認

⑥講演大会企画委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年4月26日	mail	2021年春期講演大会招待講演の件	全会一致で承認
2021年7月27日	web	講演大会委員交代、分野副委員長交替、2022年春期講演大会の開催形式、ハイブリッド開催の件、現地開催における会期の4日化 高校生ポスターの開催形式、春秋大会の役割分担および開催形式	全会一致で承認 継続審議
2021年11月22日	mail	2021年秋期講演大会の招待講演者	全会一致で承認
2022年1月28日	web	高校生・高専学生ポスターの運営・審査方針、講演大会における申込講演数の制限緩和、学会賞記念講演、本多記念講演への会員招待 国際セッションの日本側講演者	全会一致で承認 継続審議

⑦本多記念講演委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年7月29日	メール	第67回本多記念講演講師最終候補者および次点者の決定	全会一致で承認

⑧セミナー・シンポジウム委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年3月29日	web	セミナー・シンポジウム・講習会のオンライン開催	継続審議
2021年7月1日	web	金属学会シンポジウム2022年度開催企画 金属学会セミナー・基礎講座、講習会企画	全会一致で承認 継続審議

2021年9月9日	web	オンライン教育講座の件	全会一致で承認
2021年11月17日	web	2022年度開催企画、オンライン教育講座提案企画 オンライン教育講座趣旨および規則、オンライン基礎講座の講師謝礼・	全会一致で承認 継続審議
2022年1月18日	web	2022年度開催企画、2022年度オンライン教育講座開催テーマ及び時期、オンライン教育講座規則案等、オンライン教育講座受講料および講師謝礼	全会一致で承認

⑨調査研究委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年3月4日	web	第2回フロンティア研究助成選考日程	全会一致で承認
2021年9月13日	web	2022年度研究会新規研究会の審査対象および審査日程の決定、2022年度研究会新規若手研究グループの審査対象および審査日程の決定	全会一致で承認

⑩調査研究推進委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年7月19日	web	第2回フロンティア研究助成の採択、フロンティア研究助成規程および規則の改訂、第3回フロンティア研究助成の日程、研究会規程の改訂 カーボンニュートラルに関する取り組み	全会一致で承認 継続審議
2021年1月26日	web	2022年度研究会の採択、2022年度若手研究グループの採択、2022年度分科（分野）活動計画書兼予算書承認 フロンティア研究助成の審査項目、若手研究グループの実施要領改定	全会一致で承認 継続審議

⑪国際学術交流委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年7月16日	メール	第16回JIM/TMS Young Leader派遣候補者決定、インドとの国際交流の件	全会一致で承認

⑫名誉員検討委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年10月4日	web	名誉員候補者の決定	全会一致で承認

⑬各種賞検討委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2020年4月7日	web	2021年秋賞の候補者・候補論文及び選考委員の決定、村上記念賞規程・規則の改訂、技術開発賞規程・規則の改訂、論文賞規程・規則の改訂、候補者の年齢要件の年齢計算日の変更	全会一致で承認
2021年6月8日	web	2021年秋期受賞者候補者および受賞候補論文の決定、技術開発賞規則の改訂	全会一致で承認
2021年8月3日	web	2022年春賞候補者および選考委員の決定、村上記念賞規則の改訂	全会一致で承認
2021年12月6日	web	2021年春賞の受賞候補者および受賞候補作品の決定、奨学賞推薦校および授賞者数の決定、金属組織写真賞規程および規則の改訂、奨学賞規則の改訂	全会一致で承認
2022年2月7日	web	第30回奨学賞受賞者の決定	全会一致で承認

⑭学会賞選考委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年7月19日	メール	第67回学会賞授賞者の決定、学会賞規則の改訂	全会一致で承認

⑮金属組織写真賞委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年11月30日	web	第72回金属組織樹写真賞選考、2022年春期大会時の写真展示方法、金属組織写真賞規程および規則の改訂	全会一致で承認

⑯優秀ポスター賞選考委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年3月16日	web	第36回優秀ポスター賞選考	全会一致で承認
2021年9月14日	web	第37回優秀ポスター賞選考	全会一致で承認

⑰人材育成委員会

開催なし

⑱セルフガバナンス委員会

開催なし

⑲科研費委員会

開催なし

⑳長期展望委員会

開催なし

㉑広報委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年6月9日	web	ロゴマーク募集・選考方針、キャッチフレーズ案、ホームページリニューアル依頼、パンフレット作成方針	全会一致で承認
2021年8月18日	web	ロゴマーク一次選考	全会一致で承認
2021年11月16日	web	ロゴマーク最終決定、キャッチフレーズ決定、ホームページリニューアル案、パンフレット案	全会一致で承認
2021年2月14日	web	ロゴマーク募集・選考方針、キャッチフレーズ案、ホームページデザインの決定、パンフレットデザインの決定	全会一致で承認

2) 他学協会連携

①Materials Transactions共同刊行編集委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年5月26日	web	書誌事項・参考文献リストの著者名の表記法の統一、高被引用論文著者に対するCertificateの発行	全会一致で承認
2021年8月18日	web	表紙デザインの変更およびロゴマークの作成、高被引用論文の著者に対するCertificateの発行 査読感謝記事掲載および貢献の大きい査読者に対する証明書発行	全会一致で承認 継続協議
2021年11月30日	web	表紙デザインの変更およびロゴマークの作成、訂正記事の発行に伴うオンライン・ジャーナルの修正、査読コメントの内容および投稿原稿の形式、貢献の大きい査読者に対するBest Reviewer Certificateの発行について	全会一致で承認
2022年2月21日	web	Review・Overviewの推薦、投稿フォームの項目追加	全会一致で承認

		転載許可窓口の一本化、メール配信を用いた情報発信	継続協議
--	--	--------------------------	------

②材料戦略委員会

開催なし

③材料戦略企画委員会

開催なし

④日本金属学会・日本鉄鋼協会男女共同参画委員会

開催年月日	開催地	主な協議事項	協議結果
2021年3月9日	web	2021年春第12回ランチョンミーティング、2021年秋第10回女性会員の集いの分担、男女共同参画委員会発足15周年ミニシンポジウム開催計画、金属学会の委員追加	全会一致で承認
2021年7月16日	web	関西科学塾の「協力団体」名義使用および「協力金」支出、男女共同参画委員会発足15周年ミニシンポジウム開催計画	全会一致で承認
2021年9月29日	web	日本鉄鋼協会追加委員、2022年度活動計画案、2022年春第13回ランチョンミーティング取止め、男女共同参画委員会発足15周年ミニシンポジウム開催	全会一致で承認
2021年12月16日	web	男女共同参画委員会発足15周年ミニシンポジウムプログラム・運営	

6. 広報

- ①広報委員会 (オンライン) 2021年6月9日、2021年8月18日、2021年11月16日、2022年2月14日
- ・ロゴマークの公募を行った結果、756点の応募があり、一次審査、会員投票、最終審査を経て、新ロゴマークを制定した。
 - ・キャッチフレーズを検討し、案を作成した。
 - ・ホームページのリニューアルを進め、デザイン案を決定した。
 - ・パンフレットの制作を進め、構成およびデザインを決定した。

7. 電子公告に関する事項

2021年5月11日	2020年度決算の貸借対照表
2021年8月6日	一般競争入札(まてりあ印刷)
2021年10月25日	一般競争入札(Materials Transactions印刷)

8. 契約に関する事項

覚書等は除く

契約年月日	契約相手先	契約の概要
2021年8月31日	㈱パソナ	個別労働者派遣契約
2021年9月29日	古川直磨公認会計士事務所	監査契約
2021年10月14日	小宮山印刷工業㈱	日本金属学会報まてりあ印刷契約
2021年11月10日	㈱ミロク情報サービス	会計システムソフトウェア
2021年12月8日	シャープファイナンス㈱	ビジネスフォン
2021年12月9日	フォーバルテレコム株	ポケットWifi
2021年12月24日	㈱ミロク情報サービス	会計システムサーバー
2022年1月14日	小宮山印刷工業㈱	Materials Transactions印刷契約

9. 行政庁からの連絡事項および行政庁への報告事項等

なし

*公益認定委員会だよりの発行連絡および定期提出書類の提出案内および提出等を除く。

10. その他重要事項

①登記に関する事項

2021年5月18日 代表理事、理事および監事変更登記

②行政庁への届出事項

なし

11. 特記事項

なし

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」は次のとおりである。

理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他一般法人の業務の適正を確保するために必要なものとして法務省令で定める体制の整備に関する補足重要事項のうち、本会は定款、細則および規程の制定および改廃ならびに任意の合議機関の新設および改廃を記載する。

(1) 規程の制定および改廃

1) 庶務関係

- | | | |
|------------------|-----------|------------|
| ①職員就業規程の改訂 | 2022年2月7日 | 第939回理事会決議 |
| ②パートタイム職員就業規程の改訂 | 2022年2月7日 | 第939回理事会決議 |

2) 会計関係

- | | | |
|---------------------------------|------------|------------|
| ①電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定 | 2021年12月6日 | 第946回理事会決議 |
| ②事業参加費規程改訂 | 2022年2月7日 | 第939回理事会決議 |
| ③謝金規程の改訂 | 2022年2月7日 | 第939回理事会決議 |

3) 事業共通

なし

4) 刊行事業関係

なし

5) 講演会・講習会事業関係

なし

6) 調査・研究事業関係

- | | | |
|------------------------|------------|------------|
| ①日本金属学会フロンティア研究助成規程の改訂 | 2021年8月3日 | 第944回理事会決議 |
| ②研究会規程改訂 | 2021年8月3日 | 第944回理事会決議 |
| ③産学協創研究会規程の制定 | 2021年10月4日 | 第945回理事会決議 |

7) 表彰・奨励事業関係

- | | | |
|---------------|------------|------------|
| ①村上記念賞規程の改訂 | 2021年4月7日 | 第941回理事会決議 |
| ②技術開発賞規程の改訂 | 2021年4月7日 | 第941回理事会決議 |
| ③論文賞規程の改訂 | 2021年4月7日 | 第941回理事会決議 |
| ④学会賞規程の改訂 | 2021年4月7日 | 第941回理事会決議 |
| ⑤金属組織写真賞規程の改訂 | 2021年12月6日 | 第946回理事会決議 |

8) 支部関係

なし

9) 事務局関係

なし

(2) 任意の合議機関の新設および改廃

なし

社員および会員の異動状況報告書

1. 社員の異動状況書

2022年2月28日現在

社員	社員数		増減数	摘要
	本年度末 2022年2月28日現在	前年度末 2021年2月29日現在		
社員(代議員)	92	94	-2	

2. 会員の異動状況書

2022年2月28日現在

会員種別		員数		増減数	摘要
		本年度末 2022年2月28日現在	前年度末 2021年2月29日現在		
正員	正員	3,387	3,410	-23	
	永年会員	251	249	2	
	小計	3,638	3,659	-21	
学生員		718	797	-79	
外国会員		254	263	-6	
名誉員		40	38	2	
個人会員合計		4,650	4,757	-107	
維持員(団体)		155	156	-1	

地区別正員数

2022年2月28日現在

北海道	東北	関東	東海	北陸信越	関西	中国四国	九州	合計
113	345	1,308	401	184	619	218	199	3,387

新名誉員 2名

白井 泰治

宮崎 修一

新永年会員 15名

阿部富士雄
梶間 透
白井 泰治
土取 功
山内 徹

井上 紀夫
木村 博
白神 哲夫
中佐啓治郎
山本 良一

小野寺秀博
木村 雄二
鈴木 俊夫
平賀啓二郎
米澤 利夫

貸 借 対 照 表

2022年2月28日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	98,468,628	99,491,301	-1,022,673
未収会費	2,650,833	2,608,665	42,168
未収金	3,933,662	3,339,885	593,777
貸倒引当金	-197,530	-178,451	-19,079
前払金	1,508,303	2,310,084	-801,781
棚卸資産	4,826,168	5,609,052	-782,884
流動資産合計	111,190,064	113,180,536	-1,990,472
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	78,922,594	75,801,384	3,121,210
減価償却引当資産	8,668,044	8,178,785	489,259
刊行事業資金	305,000,000	305,000,000	0
刊行事業拡充賛助寄付資金	128,600,000	128,550,000	50,000
講演会・講習会事業資金	306,500,000	306,500,000	0
国際会議開催準備資金	6,500,000	5,500,000	1,000,000
調査・研究事業資金	269,918,654	269,878,190	40,464
調査・研究事業拡充資金	75,000,000	60,000,000	15,000,000
国際学術交流資金	102,000,000	102,000,000	0
表彰・奨励事業資金	50,000,000	50,000,000	0
学会賞資金	11,510,000	11,510,000	0
研究技術功労賞資金	7,000,000	7,000,000	0
奨励賞・奨学賞等資金	54,000,000	54,000,000	0
谷川・ハリス賞資金	15,000,000	15,000,000	0
増本量賞資金	35,000,000	35,000,000	0
村上賞資金	103,944,306	103,913,926	30,380
特定資産合計	1,557,563,598	1,537,832,285	19,731,313
(2) その他固定資産			
什器備品	1,325,306	1,325,306	0
減価償却累計額	-834,888	-740,261	-94,627
リース 什器備品	5,279,904	5,279,904	0
減価償却累計額	-3,820,392	-2,940,408	-879,984
小計 什器備品	6,605,210	6,605,210	0
減価償却累計額	-4,655,280	-3,680,669	-974,611
ソフトウェア	8,234,160	8,234,160	0
減価償却累計額	-7,833,156	-7,438,524	-394,632
リース ソフトウェア	1,185,840	1,185,840	0
減価償却累計額	-1,067,256	-830,088	-237,168
小計 ソフトウェア	9,420,000	9,420,000	0
減価償却累計額	-8,900,412	-8,268,612	-631,800
電話加入権	50,300	50,300	0
敷 金	2,400,000	2,400,000	0
その他固定資産合計	4,919,818	6,526,229	-1,606,411
固定資産合計	1,562,483,416	1,544,358,514	18,124,902
資産合計	1,673,673,480	1,657,539,050	16,134,430
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,570,737	3,225,401	-654,664
前受金	44,284,000	45,659,916	-1,375,916
預り金	4,478,029	5,523,935	-1,045,906
リース債務	823,608	1,117,152	-293,544
流動負債合計	52,156,374	55,526,404	-3,370,030
2. 固定負債			
リース債務	754,488	1,578,096	-823,608
退職給付引当金	78,922,594	75,801,384	3,121,210
固定負債合計	79,677,082	77,379,480	2,297,602
負債合計	131,833,456	132,905,884	-1,072,428
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	447,054,306	446,973,926	80,380
寄付金	447,054,306	446,973,926	80,380
(うち特定資産への充当額)	(447,054,306)	(446,973,926)	(80,380)
2. 一般正味財産	1,094,785,718	1,077,659,240	17,126,478
一般正味財産	1,094,785,718	1,077,659,240	17,126,478
(うち特定資産への充当額)	(1,031,586,698)	(1,015,056,975)	(16,529,723)
正味財産合計	1,541,840,024	1,524,633,166	17,206,858
負債及び正味財産合計	1,673,673,480	1,657,539,050	16,134,430

公益社団法人 日本金属学会
正味財産増減計算書

2021年3月1日から2022年2月28日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	25,102,422	25,097,201	4,219	
特定資産受取利息	25,102,422	25,097,201	4,219	
退職給付引当資産	691,736	693,304	-1,568	
減価償却引当資産	80	76	4	
刊行事業資金	6,390,098	6,390,198	-100	
刊行事業拡充賛助寄付資金	591	1,305	-714	
講演会・講習会事業資金	5,990,330	5,991,653	-1,323	
調査・研究事業資金	5,290,464	5,290,464	0	
調査・研究事業拡充資金	951	185	766	
国際学術交流資金	1,734,000	1,734,000	0	
国際会議開催準備資金	82	16	66	
表彰・奨励事業資金	1,050,000	1,050,000	0	
学会賞資金	235,500	235,500	0	
研究技術功労賞資金	119,000	119,000	0	
奨励賞・奨学賞等資金	841,590	841,500	90	
谷川・ハリス賞資金	255,000	255,000	0	
増本量賞資金	603,000	595,000	8,000	
村上賞資金	1,900,000	1,900,000	0	
受取入会金	77,000	81,000	-4,000	
受取入会金	77,000	81,000	-4,000	
受取会費	67,310,796	65,026,912	2,283,884	
正員受取会費	32,033,550	33,100,180	-1,066,630	会員減
学生員受取会費	5,326,834	105,333	5,221,501	会費免除なし
維持員受取会費	28,782,684	31,099,999	-2,317,315	口数減
外国会員受取会費	1,167,728	721,400	446,328	外国学生員会費免除なし
事業収益	78,684,134	76,147,195	2,536,939	
刊行事業収益	51,006,681	56,473,564	-5,466,883	
会報購読費収益	1,992,564	1,957,066	35,498	
会誌購読費収益	4,519,308	4,697,986	-178,678	
欧文誌購読費収益	8,174,488	8,274,225	-99,737	
会報別刷等収益	3,722,950	3,799,770	-76,820	
会誌別刷・審査収益	583,000	553,300	29,700	
欧文誌別刷・審査収益	21,736,330	28,088,174	-6,351,844	欧文誌掲載数減
刊行事業広告収益	6,035,480	5,219,060	816,420	会報広告増
講座・現代の金属学収益	0	1,161,793	-1,161,793	単行本収益に集約
金属化学入門シリーズ収益	0	2,024,151	-2,024,151	単行本収益に集約
単行本収益	3,250,639	135,789	3,114,850	科目集約
著作権料収益	991,922	562,250	429,672	転載許諾増
講演会・講習会事業収益	26,595,643	18,980,631	7,615,012	
講演大会参加費収益	22,698,000	16,678,890	6,019,110	春期大会開催、秋期大会参加者増
講演概要集収益	457,688	494,000	-36,312	
金属学会シンポジウム参加費収益	0	3,540	-3,540	
金属学会シンポジウム予稿集収益	0	7,634	-7,634	
セミナーテキスト収益	32,374	22,188	10,186	
講演会・講習会事業広告収益	1,960,200	944,460	1,015,740	春期大会開催
講演会・講習会事業委託収益	101,257	70,000	31,257	
支部講演会・講習会事業収益	1,346,124	759,919	586,205	
表彰・奨励事業収益	1,081,810	693,000	388,810	
審査・投稿料収益	1,081,810	693,000	388,810	
受取補助金等	0	100,000	-100,000	
受取国庫助成金	0	100,000	-100,000	
雑収益	21,652	176,951	-155,299	
受取利息	1,094	1,355	-261	
雑収益	20,456	175,517	-155,061	
支部受取利息・雑収益	102	79	23	
経常収益計	171,196,004	166,629,259	4,565,743	

科目	当年度	前年度	増減	備考
(2) 経常費用				
事業費	139,044,222	141,558,969	-2,514,747	
刊行事業費	76,490,556	81,528,844	-5,038,288	
給料手当	24,525,569	25,712,163	-1,186,594	職員減
退職給付費用	1,560,605	1,977,982	-417,377	職員減
福利厚生費	4,157,168	4,417,294	-260,126	
会報刊行費	33,500,854	33,819,989	-319,135	
会誌刊行費	2,491,756	3,508,120	-1,016,364	ページ数減
欧文誌刊行費	8,424,654	11,068,263	-2,643,609	ページ数減
学術図書類刊行費	1,829,950	1,025,033	804,917	既刊図書類電子化費用
講演会・講習会事業費	34,031,810	30,649,057	3,382,753	
給料手当	14,715,342	15,427,297	-711,955	職員減
退職給付費用	936,363	1,186,789	-250,426	
福利厚生費	2,494,300	2,650,375	-156,075	
講演大会開催費	13,097,236	10,264,402	2,832,834	春期講演大会開催
講演大会懇親会費	3,000	3,000	0	
本多記念講演開催費	61,680	33,300	28,380	
金属学会シンポジウム開催費	2,500	2,500	0	
セミナー開催費	2,500	2,500	0	
国際会議開催費	7,500	7,500	0	
支部講演会・講習会開催費	2,711,389	1,071,394	1,639,995	
調査・研究事業費	19,738,018	20,394,131	-656,113	
給料手当	2,452,557	2,571,216	-118,659	
退職給付費用	156,061	197,798	-41,737	
福利厚生費	415,717	441,729	-26,012	
関連団体連携事業費	115,000	28,440	86,560	
日本工学会費	105,125	107,482	-2,357	
材料戦略委員会費	2,500	2,500	0	
科研費委員会費	2,500	2,500	0	
人材育成委員会費	10,000	110,000	-100,000	
男女共同参画委員会費	24,500	22,500	2,000	
調査・研究委員会費	1,096,509	1,023,644	72,865	
研究会費	1,000	299,377	-298,377	
研究助成費	14,500,500	14,999,620	-499,120	研究助成金申請額減
企画委員会費	5,000	5,000	0	
セルフガバナンス委員会費	2,500	2,500	0	
国際学術交流委員会費	15,000	15,000	0	
支部調査・研究事業費	833,549	564,825	268,724	
表彰・奨励事業費	8,317,462	8,847,614	-530,152	
給料手当	2,452,557	2,571,216	-118,659	
退職給付費用	156,061	197,798	-41,737	
福利厚生費	415,717	441,729	-26,012	
名誉員費	131,100	113,500	17,600	
各種賞検討委員会費	1,170,013	1,064,344	105,669	
学会賞費	1,045,200	905,500	139,700	
学術貢献賞費	3,500	3,500	0	
学術功労賞費	3,500	3,500	0	
技術賞費	90,950	56,960	33,990	
技術開発賞費	83,078	179,500	-96,422	
金属組織写真賞費	69,500	62,900	6,600	
研究技術功労賞費	406,300	306,530	99,770	
功績賞費	175,100	217,340	-42,240	
功労賞費	3,500	25,500	-22,000	
奨励賞・奨学賞等費	461,211	443,117	18,094	
谷川・ハリス賞費	60,700	83,690	-22,990	
増本量賞費	207,500	207,500	0	
まてりあ賞	63,500	3,500	60,000	
村上賞費	967,500	1,532,650	-565,150	メダル仕様変更・賞金贈呈
論文賞費	111,499	179,500	-68,001	
フェロー費	15,637	2,500	13,137	
支部表彰・奨励事業費	223,839	245,340	-21,501	
貸倒引当損	466,376	139,323	327,053	
管理費	15,025,304	15,056,540	-31,236	
給料手当	4,905,112	5,142,433	-237,321	
退職給付費用	312,120	395,596	-83,476	

科目	当年度	前年度	増減	備考
福利厚生費	831,433	883,458	-52,025	
会議費	618,348	77,742	540,606	ハイブリッド開催会場費等増
旅費交通費	227,980	56,620	171,360	
通信運搬費	743,473	1,161,354	-417,881	テレワーク通信費用減
減価償却費	160,640	165,696	-5,056	
消耗什器備品費	305,960	727,353	-421,393	テレワーク用備品購入減
消耗品費	79,528	24,631	54,897	
印刷製本費	236,905	2,605	234,300	
光熱水料費	30,528	33,637	-3,109	
賃借料	528,000	528,000	0	
保険料	18,516	13,534	4,982	
諸謝金	131,416	20,046	111,370	
租税公課	3,175,200	3,112,100	63,100	
送金手数料	151,171	124,264	26,907	
支払負担金	0	12,000	-12,000	
システム管理費	609,202	424,800	184,402	
委託費	1,672,000	1,584,669	87,331	
貸倒引当損	57,066	39,128	17,938	
雑費	230,706	526,874	-296,168	
経常費用計	154,069,526	156,615,509	-2,545,983	
評価損益等調整前経常増減額	17,126,478	10,013,750	7,112,728	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	17,126,478	10,013,750	7,112,728	

2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	17,126,478	10,013,750	7,112,728	
一般正味財産期首残高	1,077,659,240	1,067,645,490	10,013,750	
一般正味財産期末残高	1,094,785,718	1,077,659,240	17,126,478	
Ⅱ. 指定正味財産増減の部				
特定資産受取利息	1,900,000	1,900,000	0	
未経過償還差額金の償却額	30,380	30,380	0	
刊行事業拡充賛助寄付金	50,000	50,000	0	
一般正味財産への振替額	1,900,000	1,900,000	0	
当期指定正味財産増減額	80,380	80,380	0	
指定正味財産期首残高	446,973,926	446,893,546	80,380	
指定正味財産期末残高	447,054,306	446,973,926	80,380	
Ⅲ. 正味財産期末残高	1,541,840,024	1,524,633,166	17,206,858	

(注)1. 小科目の対前年度比較30%超かつ50万円超の増減の理由および補足説明を備考欄に記載した。

2. 人件費の配賦率は、刊行事業50%、講演会・講習会事業30%、調査・研究事業5%、表彰・奨励事業5%、法人会計10%としている。

正味財産増減計算書内訳表

2021年3月1日から2022年2月28日まで

(単位：円)

科 目	公 益 目 的 的 事 業 会 計			法 人 会 計	内 部 取 引 消 去 合 計	計
	刊 行 事 業 講 演 会 ・ 講 習 会 事 業 調 査 ・ 研 究 事 業 表 彰 ・ 奨 励 事 業 共 通 小 計	講 演 会 ・ 講 習 会 事 業 共 通 小 計	通 小 計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
特定資産運用益	6,390,689	5,990,330	8,075,497	3,954,090	25,033,241	69,181
特定資産受取利息	6,390,689	5,990,330	8,075,497	3,954,090	25,033,241	69,181
受取入会金	0	0	0	77,000	77,000	0
受取入会金	0	0	0	77,000	77,000	0
受取会費	0	0	0	0	50,483,098	16,827,698
正員受取会費	0	0	0	0	24,025,163	8,008,387
学生員受取会費	0	0	0	0	3,995,126	1,331,708
維持員受取会費	0	0	0	0	21,587,013	7,195,671
外国会員受取会費	0	0	0	0	875,796	291,932
事業収益	51,006,681	26,595,643	0	1,081,810	78,684,134	0
刊行事業収益	51,006,681	0	0	0	51,006,681	0
講演会・講習会事業収益	0	26,595,643	0	0	26,595,643	0
表彰・奨励事業収益	0	0	0	1,081,810	1,081,810	0
雑収益	0	0	0	0	21,652	0
受取利息	0	0	0	0	1,094	1,094
雑収益	0	0	0	0	20,456	0
支部受取利息・雑収益	0	0	0	0	102	102
経常収益計	57,397,370	32,585,973	8,075,497	5,112,900	154,299,125	16,896,879
(2) 経常費用						
事業費	76,490,556	34,031,810	19,738,018	8,317,462	139,044,222	0
給料手当	24,525,569	14,715,342	2,452,557	2,452,557	44,146,025	0
臨時雇賃金	0	772,100	2,000	0	774,100	0
退職給付費用	1,560,605	936,363	156,061	156,061	2,809,090	0
福利厚生費	4,157,168	2,494,300	415,717	415,717	7,482,902	0
会議費	0	506,647	473,850	20,038	1,000,535	0
旅費交通費	28,392	140,129	0	7,407	175,928	0
通信運搬費	8,394,078	170,913	40,413	71,167	8,676,571	0
減価償却費	803,206	481,923	80,321	80,321	1,445,771	0
消耗什器備品費	1,529,803	917,882	155,180	152,980	2,755,845	0
消耗品費	61,000	161,492	122,290	16,848	361,630	0
印刷製本費	28,058,543	2,371,742	198,718	49,617	30,678,620	0
光熱水料費	152,645	91,587	15,265	15,265	274,762	0
賃借料	2,640,000	1,584,000	264,000	264,000	4,752,000	0
保険料	92,580	55,548	9,258	9,258	166,644	0
諸謝金	683,586	1,556,392	217,139	57,067	2,494,184	0
送金手数料	767,357	1,330,084	77,157	76,776	2,251,374	0
賞状・賞牌・副賞費	0	165,616	0	4,056,422	4,222,038	0
支払助成金	0	0	14,500,000	0	14,500,000	0

科目	公益目的事業						事業		法人會計	内部取引消去	合計
	刊行事業	業講演会・講習会	事業調査・研究	事業表彰・奨励	事業共	通小	計	計			
支払負担金	0	518,442	245,339	51,269	0	815,050	0	0	0	815,050	
システム管理費	3,046,024	5,052,489	304,603	304,603	0	8,707,719	0	0	0	8,707,719	
貸倒引当損	0	0	0	0	0	466,376	0	0	0	466,376	
雑費	10,000	8,819	8,150	60,089	0	87,058	0	0	0	87,058	
管理費	0	0	0	0	0	0	0	15,025,304	0	15,025,304	
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	4,905,112	0	4,905,112	
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	312,120	0	312,120	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	831,433	0	831,433	
会議費	0	0	0	0	0	0	0	618,348	0	618,348	
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	227,980	0	227,980	
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	743,473	0	743,473	
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	160,640	0	160,640	
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	305,960	0	305,960	
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	79,528	0	79,528	
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	236,905	0	236,905	
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	30,528	0	30,528	
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	528,000	0	528,000	
保険料	0	0	0	0	0	0	0	18,516	0	18,516	
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	131,416	0	131,416	
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	3,175,200	0	3,175,200	
送金手数料	0	0	0	0	0	0	0	151,171	0	151,171	
システム管理費	0	0	0	0	0	0	0	609,202	0	609,202	
委託費	0	0	0	0	0	0	0	1,672,000	0	1,672,000	
貸倒引当損	0	0	0	0	0	0	0	57,066	0	57,066	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	230,706	0	230,706	
経費用計	76,490,556	34,031,810	19,738,018	8,317,462	0	466,376	139,044,222	15,025,304	0	154,069,526	
評価損益等調整前経常増減額	-19,093,186	-1,445,837	-11,662,521	-3,204,562	0	50,661,009	15,254,903	1,871,575	0	17,126,478	
評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	-19,093,186	-1,445,837	-11,662,521	-3,204,562	0	50,661,009	15,254,903	1,871,575	0	17,126,478	

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				法 人 会 計	内 部 取 引 消 去 合 計
	刊 行 事 業 講 演 会 ・ 講 習 会 事 業 調 査 ・ 研 究 事 業 表 彰 ・ 奨 励 事 業 共 通 小 計	調 査 ・ 研 究 事 業 表 彰 ・ 奨 励 事 業 共 通 小 計	調 査 ・ 研 究 事 業 表 彰 ・ 奨 励 事 業 共 通 小 計	調 査 ・ 研 究 事 業 表 彰 ・ 奨 励 事 業 共 通 小 計		
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-19,093,186	-1,445,837	-11,662,521	-3,204,562	1,871,575	17,126,478
他会計振替額	19,093,186	1,445,837	11,702,985	3,204,562	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	40,464	0	1,871,575	17,126,478
一般正味財産期首残高	305,000,000	334,828,272	269,878,190	60,000,000	49,291,409	1,077,659,240
一般正味財産期末残高	305,000,000	334,828,272	269,918,654	60,000,000	51,162,984	1,094,785,718
II 指定正味財産増減の部						
特定資産受取利息	0	0	0	1,900,000	0	1,900,000
未経過償還差額金の償却額	0	0	0	30,380	0	30,380
刊行事業補充費助寄付金	50,000	0	0	0	0	50,000
一般正味財産への振替額	0	0	0	1,900,000	0	1,900,000
当期指定正味財産増減額	50,000	0	0	30,380	0	80,380
指定正味財産期首残高	128,550,000	0	102,000,000	216,423,926	0	446,973,926
指定正味財産期末残高	128,600,000	0	102,000,000	216,454,306	0	447,054,306
III 正味財産期末残高	433,600,000	334,828,272	371,918,654	276,454,306	51,162,984	1,541,840,024

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券は、償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法は、先入先出法に基づく原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は定率法、無形固定資産は定額法、リース資産はリース期間定額法による。
- (4) 引当金の計上基準
貸倒引当金は、過去の実績率に基づき計上している。
退職給付引当金は、学会都合退職の期末要支給額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法
所有権移転以外のファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を0円とする定額法によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式による。

2. 表示方法の変更

講座・現代の金属学収益と金属化学入門シリーズ収益は、同類の単行本へ集約することとした。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産はない。
特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	75,801,384	3,121,210	0	78,922,594
減価償却引当資産	8,178,785	489,259	0	8,668,044
刊行事業資金	305,000,000	0	0	305,000,000
刊行事業拡充賛助寄付資金	128,550,000	50,000	0	128,600,000
講演会・講習会事業資金	306,500,000	0	0	306,500,000
国際会議開催準備資金	5,500,000	1,000,000	0	6,500,000
調査・研究事業資金	269,878,190	40,464	0	269,918,654
調査・研究事業拡充資金	60,000,000	15,000,000	0	75,000,000
国際学術交流資金	102,000,000	0	0	102,000,000
表彰・奨励事業資金	50,000,000	0	0	50,000,000
学会賞資金	11,510,000	0	0	11,510,000
研究技術功労賞資金	7,000,000	0	0	7,000,000
奨励・奨学賞等資金	54,000,000	0	0	54,000,000
谷川・ハリス賞資金	15,000,000	0	0	15,000,000
増本量賞資金	35,000,000	0	0	35,000,000
村上賞資金	103,913,926	30,380	0	103,944,306
合計	1,537,832,285	19,731,313	0	1,557,563,598

注 未経過償還差額の償却額を当期増加額に計上している。

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産はない。
特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	78,922,594	—	—	(78,922,594)
減価償却引当資産	8,668,044	—	(8,668,044)	—
刊行事業資金	305,000,000	—	(305,000,000)	—
刊行事業拡充賛助寄付資金	128,600,000	(128,600,000)	—	—
講演会・講習会事業資金	306,500,000	—	(306,500,000)	—
国際会議開催準備資金	6,500,000	—	(6,500,000)	—
調査・研究事業資金	269,918,654	—	(269,918,654)	—
調査・研究事業拡充資金	75,000,000	—	(75,000,000)	—
国際学術交流資金	102,000,000	(102,000,000)	—	—
表彰・奨励事業資金	50,000,000	—	(50,000,000)	—
学会賞資金	11,510,000	(1,510,000)	(10,000,000)	—
研究技術功労賞資金	7,000,000	(7,000,000)	—	—
奨励・奨学賞等資金	54,000,000	(54,000,000)	—	—
谷川・ハリス賞資金	15,000,000	(15,000,000)	—	—
増本量賞資金	35,000,000	(35,000,000)	—	—
村上賞資金	103,944,306	(103,944,306)	—	—
合計	1,557,563,598	(447,054,306)	(1,031,586,698)	(78,922,594)

5. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

6. ファイナンス・リース取引

リース資産の主な内容は、次のとおりである。
複合コピー機1台。

7. 保証債務等の偶発債務
保証債務等の偶発債務はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
国債			
※第3回利付国債(30年)	49,983,836	59,015,500	9,031,664
第5回利付国債(30年)	100,000,000	118,803,000	18,803,000
第13回利付国債(30年)	20,000,000	23,999,600	3,999,600
第17回利付国債(30年)	20,000,000	25,194,800	5,194,800
第33回利付国債(30年)	10,000,000	12,441,400	2,441,400
第44回利付国債(30年)	80,000,000	96,424,000	16,424,000
第59回利付国債(20年)	210,000,000	213,003,000	3,003,000
※第63回利付国債(20年)	99,985,649	102,420,000	2,434,351
※第65回利付国債(20年)	199,893,475	207,010,000	7,116,525
第80回利付国債(20年)	50,000,000	53,478,000	3,478,000
第85回利付国債(20年)	50,000,000	54,265,500	4,265,500
第88回利付国債(20年)	30,000,000	32,976,900	2,976,900
第90回利付国債(20年)	50,000,000	55,011,500	5,011,500
第93回利付国債(20年)	100,000,000	110,048,000	10,048,000
第98回利付国債(20年)	50,000,000	55,771,500	5,771,500
第99回利付国債(20年)	60,000,000	67,216,800	7,216,800
第105回利付国債(20年)	50,000,000	56,753,500	6,753,500
第110回利付国債(20年)	40,000,000	45,794,400	5,794,400
合 計	1,269,862,960	1,389,627,400	119,764,440

※帳簿価額は満期までの未経過償還差額を減算して計上している。

(未経過償還差額の償却額は、調査研究事業資金第3回1,962円第63回10,770円第65回27,732円計40,464円、村上賞資金第65回30,380円である。)

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
特定資産受取利息	
村上賞授与による振替額	1,900,000
合 計	1,900,000

11. 重要な後発事象
重要な後発事象はない。

12. 用途を特定した寄付による公益目的事業の詳細

(単位：円)

		経常収益	経常費用	経常増減	備 考
刊行事業拡充 賛助寄付資金	資金取崩し	0			
	特定資産運用益	591			
	刊行事業拡充費		591		
	小 計	591	591	0	
国際学術交流 資金	特定資産運用益	1,734,082			
	国際学術交流委員会費		2,500		
	小 計	1,734,082	2,500	1,731,582	
学会賞資金	受取入金	77,000			
	特定資産運用益	235,500			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		1,170,013		
	小 計	312,500	1,170,013	-857,513	
研究技術功労賞 資金	特定資産運用益	119,000			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		69,500		
	小 計	119,000	69,500	49,500	
奨励賞・奨学賞 等資金	特定資産運用益	841,590			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		3,500		
	小 計	841,590	3,500	838,090	
谷川・ハリス賞 資金	特定資産運用益	255,000			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		461,211		
	小 計	255,000	461,211	-206,211	
増本量賞資金	特定資産運用益	603,000			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		60,700		
	小 計	603,000	60,700	542,300	
村上賞資金	特定資産運用益	1,900,000			
	諸費用(賞状・賞牌費等)		63,500		
	小 計	1,900,000	63,500	1,836,500	
	合 計	5,765,763	1,831,515	3,934,248	

1.3. 刊行事業拡充賛助寄付金の内訳

(単位：円)

寄付金額	件数 (法人)	件数 (個人)	寄付合計額
100,000円未満	1	0	50,000
合計	1	0	50,000

寄付金額の分類は、公益社団法人及び公益財団法人の寄付金収入に関する実態調査(内閣府平成25年9月)の分類による。

寄付法人名は、刊行事業拡充賛助寄付規程および閲覧規程に基づいて、本会事務所で閲覧に供している。

1.4. 支部事業 (本会の事業の内数で、支部において実施した事業)

(単位：円)

		経常収益	経常費用	経常増減	備考
北海道支部	講演会・講習会事業	332,705	80,808		本部からの事業費収入 316,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	0		
	表彰・奨励事業	0	10,880		
	受取利息・雑収益	22	0		
	小計	332,727	91,688	241,039	
東北支部	講演会・講習会事業	463,000	40,088		本部からの事業費収入 453,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	619,118		
	表彰・奨励事業	0	15,789		
	受取利息・雑収益	12	0		
	小計	463,012	674,995	-211,983	
関東支部	講演会・講習会事業	1,240,622	513,220		本部からの事業費収入 994,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	92,987		
	表彰・奨励事業	0	49,215		
	受取利息・雑収益	22	0		
	小計	1,240,644	655,422	585,222	
東海支部	講演会・講習会事業	677,851	150,860		本部からの事業費収入 484,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	9,600		
	表彰・奨励事業	0	31,659		
	受取利息・雑収益	11	0		
	小計	677,862	192,119	485,743	
北陸信越支部	講演会・講習会事業	551,701	483,980		本部からの事業費収入 349,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	0		
	表彰・奨励事業	0	41,298		
	受取利息・雑収益	2	0		
	小計	551,703	525,278	26,425	
関西支部	講演会・講習会事業	1,144,502	903,029		本部からの事業費収入 617,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	17,939		
	表彰・奨励事業	0	0		
	受取利息・雑収益	14	0		
	小計	1,144,516	920,968	223,548	
中国四国支部	講演会・講習会事業	629,000	112,009		本部からの事業費収入 379,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	93,905		
	表彰・奨励事業	0	13,877		
	受取利息・雑収益	8	0		
	小計	629,008	219,791	409,217	
九州支部	講演会・講習会事業	359,000	427,396		本部からの事業費収入 359,000 講演・講習会事業に、 含まれる。
	調査・研究事業	0	0		
	表彰・奨励事業	0	61,120		
	受取利息・雑収益	11	0		
	小計	359,011	488,516	-129,505	
支部計	講演会・講習会事業	5,398,381	2,711,390		
	調査・研究事業	0	833,549		
	表彰・奨励事業	0	223,838		
	受取利息・雑収益	102	0		
	合計	5,398,483	3,768,777	1,629,706	

計算書類の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2及び3に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	178,451	197,530	78,257	100,194	197,530
退職給付引当金	75,801,384	3,121,210	0	0	78,922,594

(注)貸倒引当金の当期減少額「その他」は、洗替によるものであります。

3. 損益計算書の内容を補足する重要事項

事業費用は個別の公益目的事業毎に管理する必要があることから、損益計算書(正味財産増減計算書)の経常費用の事業費の中科目は個別の公益目的事業の事業費用の科目に変更している。「公益法人会計基準」の運用方針(平成20年4月11日平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)に定める中科目に係る金額は、正味財産増減計算書内訳表の合計覧に表示している。

財 産 目 録

2022年2月28日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金			82,296
	手元保管	運転資金として	82,296
預金			98,386,332
当座預金	七十七銀行芭蕉の辻支店	運転資金として	11,496,242
普通預金			39,133,533
	三菱UFJ銀行 仙台中央支店	運転資金として	15,409,103
	りそな銀行 仙台支店		129,544
	七十七銀行 芭蕉の辻支店		13,173,043
	三菱UFJ銀行 仙台中央支店 北海道支部		2,273,235
	七十七銀行 芭蕉の辻支店 東北支部		796,403
	三菱UFJ銀行 仙台中央支店 関東支部		2,206,787
	三井住友銀行 本山支店 東海支部		1,261,119
	富山第一銀行 五福支店 北陸信越支部		180,829
	富山第一銀行 大阪支店 関西支部		1,419,361
	広島銀行 八丁堀支店 中国四国支部		1,275,620
	三菱UFJ銀行 仙台中央支店 九州支部		1,008,489
郵便振替口座			47,756,557
	ゆうちょ銀行 02210	運転資金として	7,792,541
	ゆうちょ銀行 00130		39,964,016
未収会費	会員年会費		2,650,833
	正員会費収益	運転資金として	542,500
	学生会費収益		172,000
	外国員会費収益		61,333
	維持員会費収益		1,875,000
未収金	刊行物購読費、広告		3,933,662
	会報購読費収益	運転資金として	223,952
	会誌購読費収益		382,226
	欧文誌購読費収益		830,558
	単行本収益		683,246
	広告収益		1,813,680
貸倒引当金	受取会費、刊行物購読費	運転資金として	-197,530
前払金			1,508,303
	事務所家賃	運転資金として	440,000
	研究会費		1,068,303
棚卸資産			4,826,168
	郵便切手	運転資産として	34,011
	単行本		4,792,157
流動資産合計			111,190,064
(固定資産)			
特定資産			
			1,557,563,598
退職給付引当資産			78,922,594
	普通預金 三菱UFJ信託銀行仙台支店	職員6名に対する退職金の支払いに備えたもの。	16,922,594
	定期預金 三菱UFJ信託銀行仙台支店		10,000,000
	定期預金 三菱UFJ信託銀行仙台支店		10,000,000
	定期預金 三菱UFJ信託銀行仙台支店		12,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		30,000,000
減価償却引当資産			8,668,044
	普通預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	固定資産再取得に備えたもので、資産取得資金として、管理している。公益目的事業に90%、法人運営に10%供する。	8,668,044
刊行事業資金			305,000,000
	定期預金 りそな銀行仙台支店	公益目的保有財産であり、刊行事業の財源として、	5,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店	使用している。	100,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		10,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		50,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		50,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		50,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		40,000,000
刊行事業拡充助寄付資金			128,600,000
	普通預金 三菱UFJ銀行仙台中央支店	公益目的保有財産であり、刊行事業拡充の財源として、	118,600,000
	定期預金 りそな銀行仙台支店	使用している。	5,000,000
	定期預金 りそな銀行仙台支店		5,000,000
講演会・講習会事業資金			306,500,000
	定期預金 りそな銀行仙台支店	公益目的保有財産であり、講演会・講習会事業の財源として、	1,500,000
	定期預金 りそな銀行仙台支店	使用している。	5,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		20,000,000
	利付国債 SMBC日興証券仙台支店		80,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		50,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		100,000,000
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店		50,000,000
国際会議開催準備資金			6,500,000
	普通預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	公益目的保有財産であり、講演会・講習会事業の国際会議開催の財源として使用している。	6,500,000
調査・研究事業資金			269,918,654
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店	公益目的保有財産であり、調査・研究事業の財源として、	49,983,836
	利付国債 三菱UFJ証券仙台支店	使用している。	20,000,000

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
調査・研究事業拡充資金	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		99,985,649
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		99,949,169
	普通預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	公益目的保有財産であり、調査・研究事業の財源として、使用している。	75,000,000
	国際学術交流資金		102,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	公益目的保有財産であり、調査・研究事業の財源として、使用している。	102,000,000
	表彰・奨励事業資金		50,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業の財源として、使用している。	50,000,000
	学会賞資金		11,510,000
	定期預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業の財源として、	10,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	使用している。	1,500,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店		10,000,000
	研究技術功労賞資金		7,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業の財源として、使用している。	7,000,000
	奨励賞・奨学賞等資金		54,000,000
	定期預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業の財源として、	4,500,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	使用している。	49,500,000
	谷川・ハリス賞資金		15,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業の財源として、使用している。	15,000,000
	増本量賞資金		35,000,000
	利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業の財源として、使用している。	35,000,000
村上賞資金		103,944,306	
定期預金 七十七銀行芭蕉の辻支店	公益目的保有財産であり、表彰・奨励事業の財源として、	4,000,000	
利付国債 三菱UFJMS証券仙台支店	使用している。	99,944,306	
その他			4,919,818
固定資産	什器備品購入額	公益目的事業に90%、法人運営に10%供する。	1,325,306
	減価償却累計額		-834,888
	リース資産(什器備品)		5,279,904
	減価償却累計額		-3,820,392
	ソフトウェア購入額		8,234,160
	減価償却累計額		-7,833,156
	リース資産(ソフトウェア)		1,185,840
	減価償却累計額		-1,067,256
	電話加入権		50,300
	敷金		2,400,000
固定資産合計		1,562,483,416	
資産合計		1,673,673,480	
(流動負債)			
未払金			2,570,737
団体謝金	団体謝金	法人運営に100%供する。	18,000
	会計監査報酬(下期分)		324,317
	会計決算書作成報酬		429,000
	2021年度消費税		1,619,100
	2022年2月分郵便料金後納扱い		1,620
	住民税(木更津市・仙台市)		178,700
	前受金		44,284,000
会員年会費	会員年会費	会員年会費は公益目的事業に75%、法人運営に25%供する。	39,653,666
	正員受取会費		23,079,167
	学生員受取会費		1,388,666
	外国会員受取会費		685,833
	維持員受取会費		14,500,000
	購読費	購読費は公益目的事業に100%供する。	4,630,334
	会報購読費収益		444,868
会誌購読費収益		1,714,035	
欧文誌購読費収益		2,471,431	
預り金		4,478,029	
源泉所得税	源泉所得税 団体謝金	法人運営に100%供する。	2,046
	源泉所得税 会計監査報酬(下期分)		33,183
	審査・掲載料	公益目的事業に100%供する。	371,800
	講演大会参加費(不課税)		3,738,000
	講演大会参加費(消費税込み)		333,000
リース債務		823,608	
会計システムサーバー機	会計システムサーバー機	公益目的事業に90%、法人運営に10%供する。	58,320
	カラー複合コピー機		646,704
	会計システムソフト		118,584
流動負債合計		52,156,374	
(固定負債)			
リース債務			754,488
カラー複合コピー機	公益目的事業に90%、法人運営に10%供する。	754,488	
退職給付引当金	職員6名に対する退職金の支払いに備えたもの。公益目的事業に90%、法人運営に10%供する	78,922,594	
固定負債合計		79,677,082	
負債合計		131,833,456	
正味財産		1,541,840,024	

2022年4月4日

公益社団法人 日本金属学会
会長 中野 貴由 殿

公益社団法人 日本金属学会

監事 今野 豊彦



監事 須齋 京太



監査報告書

私たちは2021年3月1日から2022年2月28日までの2021年度における公益社団法人日本金属学会の業務及び財産の状況について法令及び定款に基づき監査を行い次の通り報告する。

1 監事の監査の方法及びその内容

- (1) 私たちは、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 私たちは、会計帳簿並びに関係書類の検査など必要と思われる監査手続を用いて計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)の正確性を検討した。

2 監査意見

- (1) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、本会の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 計算書類及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、本会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為及び法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

独立監査人の監査報告書

令和4年4月4日

公益社団法人 日本金属学会
代表理事 中野 貴由 殿

古川直磨公認会計士事務所

宮城県仙台市

公認会計士 古川直磨 

<財務諸表等監査>

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人 日本金属学会の令和3年3月1日から令和4年2月28日までの2021年度（令和3年度）の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、そ

の事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。

- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。

- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。

・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づき、公益社団法人 日本金属学会の令和 4 年 2 月 28 日現在の 2021 年度（令和 3 年度）の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上